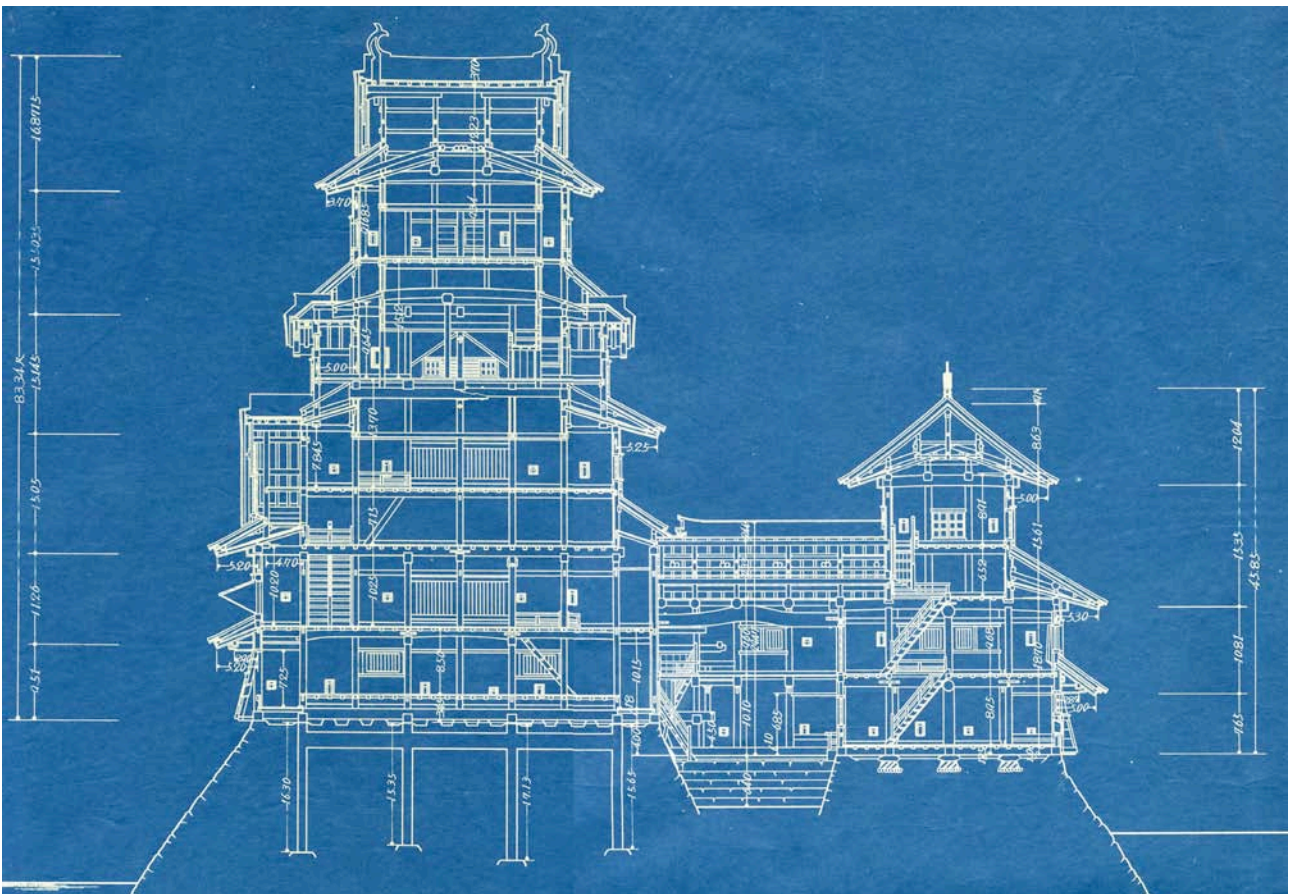


第 7 章 添付資料



添付資料

- 1 松本城歴史年表
- 2 松本城（国宝・史跡）に関する主要な文献
- 3 松本城のデータ
- 4 松本城管理事務所（特別会計「松本城費」）決算状況
- 5 その他
 - ア 松本城に係る実測図面
 - イ 松本城に関する絵画
 - ウ 松本城及び松本藩に関する絵図・錦絵等
 - エ 松本城に関する歌
 - オ 松本城天守を使ったデザイン（シンボルマーク・ロゴマーク）
 - カ 松本城天守に係る古写真

1 松本城歴史年表

城主等	松本城のあゆみ(天守・本丸を中心に)(※1)		全国の動き(※2)	
	西暦	和暦	西暦	
	1504	(永正元)		
			1543	鉄砲伝来
武田信玄 (天文19~天正10) 治世33年				
	1547	(天文17)	1549	ザビエル、キリスト教を伝える
	1550	(天文19)	1553	川中島の合戦
			1560	桶狭間の合戦
	1568	(永禄11)	1573	室町幕府滅亡
			1575	長篠の合戦
			1576	織田信長、安土城を築く
小笠原貞慶 (天正10~天正18) 治世9年 8万石			1582	信長が武田を滅ぼす
	1582	(天正10)		本能寺の変
	1585	(天正13)	1583	豊臣秀吉、大阪城築城に着手
	1585	(天正13)	1585	秀吉関白となる
	1590	(天正18)	1587	聚楽第なる
石川数正 (天正18~文禄元) 康長 治世23年 8万石			1590	小田原城合戦、家康江戸城に
	1590	(天正18)		
	1591	(天正19)	1592	文禄の役
	1592	(文禄元)	1593	広島城天守なる
	1593	(文禄2)		
	1595	(文禄4)	1594	伏見城の普請を始める
	1600	(慶長5)	1597	岡山城天守なる
			慶長の役	
			1600	関ヶ原合戦
			1603	徳川家康征夷大将軍となり、江戸幕府開く
	1613	(慶長18)	1609	姫路城天守築城(1601~)
小笠原秀政 (慶長18~元和3) 忠政(忠真) 治世4年 8万石	1613	(慶長18)	1614	大坂冬の陣
				大坂夏の陣(豊臣氏滅亡)
	1615	(慶長20)	1615	武家諸法度制定・一国一城令の制を敷く
	1617	(元和3)		
戸田康長 (元和3~寛永10) 治世16年 7万石 康直	1617	(元和3)		
	1618	(元和4)	1623	家光将軍となる
	1633	(寛永10)	1626	二条城二の丸御殿
松平直政 (寛永10~寛永15) 治世5年 7万石	1633	(寛永10)		
	1634	(寛永11)		
	1636	(寛永13)	1635	参勤交代制度の確立、武家諸法度改定
	1638	(寛永15)		
堀田正盛 (寛永15~寛永19) 治世4年 10万石(内7万石)	1638	(寛永15)	1639	ポルトガル船来航禁止・鎖国完成
	1642	(寛永19)		
水野忠清 (寛永19~享保10) 治世83年 忠職・忠直・忠周・忠幹・忠恒 7万石 (幕府直轄地)	1642	(寛永19)		
	1649	(慶安2)	1657	江戸大火(振袖火事、明暦の大火)
	1686	(貞享3)		
	1722	(享保7)	1716	享保の改革始まる
	1725	(享保10)		

※1 松本城管理事務所研究室作成資料を基に加筆修正

※2 参考 『日本史年表』編：歴史学研究会(1969年7月)(株)岩波書店発行、『近代日本総合年表 第三版』(1991年2月)(株)岩波書店発行

城主等	松本城のあゆみ (天守・本丸を中心に)			全国の動き	
	西暦	和暦		西暦	
戸田光慈 (享保11～慶応4)	1726 (享保11)	戸田光慈が志摩鳥羽から入封 (6万石) 戸田氏は松本へ再度の入封、1万石は幕府領となる			
	1727 (享保12)	本丸御殿炎上 →【天守の危機 (1回目)】(※3)			
治世142年	1743 (寛保3)	幕府領159村 (5万石) を預かる			
光雄・光徳・	1776 (安永5)	中町から出火1000軒余り焼く「安永大火」		1787	寛政の改革始まる
光和・光梯・	1793 (寛政5)	藩学崇教館設立			
光行・光年・	1817 (文化14)	多湖家文書「巻懐武備」の中に「天守の拝見」という項目あり			
光庸・光則	1825 (文政8)	大規模な百姓一揆「赤裳騒動」がおきる			
6万石	1841 (天保12)	松本藩お家騒動「戸田図書事件」がおきる		1841	天保の改革始まる
	1854 (嘉永7)	松本地方大地震、本丸北側石垣破損		1854	日米和親条約を締結
	1864 (元治元)	水戸浪士と和田峠で戦う			
	1866 (慶応2)	第2回長州出兵に加わる		1867	大政奉還 (江戸幕府終わる)
	1868 (慶応4)	戊辰戦争で東征軍に加わり北越へ出兵する			
区分	松本城のあゆみ (天守・本丸を中心に)			全国の動き	
市長等	西暦	和暦		西暦	
一期 (天守危機と市川量造)	戸田光則 知藩事	1869 (明治2)	◆市川量造ら、天守競売下げから博覧会を開催して、買戻し、天守危機を救う (城) 6/ 戸田光則松本藩主から松本藩知藩事になる	1869	版籍奉還
		1871 (明治4)	(城) 10/ 兵部大輔山県狂介 (有朋) 出張、本丸、天守内武器接收、兵部省の所管へ。 二の丸は県用地 (城) 8/ 旧藩主の命により二十六夜神御神体を川井家へ遷座 (城) 11/ 太鼓門の取り壊しはじまる	1871	廃藩置県、文部省設置
	永山盛輝 参事	1872 (明治5)	(天) この年、松本城が競売され (235両1分永150文) で落札。解体直前、市川量造ら有志が保存に成功 →【天守の危機 (2回目)】	1872	学制発布
		1873 (明治6)	(城) 10/ 『信飛新聞』創刊される。(～明治9年) 11/27 市川量造筑摩県参事へ「建言書」提出	1872	2/28陸軍省設置 (兵部省廃止)
	高木惟矩 参事	1876 (明治9)	(城) 9/ 市川量造が「天守櫓拝借懇願書」を筑摩県に提出 (城) 11/ 10 第1回博覧会開催、大盛況により10日間延長(～12/24) 入場料2銭	1873	1/14廃城令
		1878 (明治11)	(城) 5/15 第5回博覧会開催 (～6/15) …最後の開催 (二の丸) 6/ 筑摩県庁失火により全焼、県庁を一時開智学校に移す 8/ 筑摩県を廃して長野県に合併	1874	地租改正法の改正
	長野県 所管	1880 (明治13)	(二の丸) 6/ 松本裁判所が二の丸旧筑摩県庁跡地に建築され竣工開庁 (本丸) 8/ 松本農事協会が県から本丸広場(4923坪4合)を借受け、農業試験場として事業開始。 10/ 土族の松本城の堀を使った養魚権保護のため、松本畜産株式会社がつくられる		
		1881 (明治14)	(城) 12/ 旧松本城の周囲の外堀の一部が松本裁判所の所属となる (城) 西南櫓取り壊しか		
		1882 (明治15)	(城) 8/ 東筑摩郡は長野県に旧松本城内建物払下願を出す		
	二期 (松本中学校小林有也と明治の修理)	菅谷司馬 町長	1884 (明治17)	◆本丸は松本中学校運動場へ、小林有也校長と小里頼永市長と明治の修理 (県) 8/ 小林有也、長野県中学校長となる	
1885 (明治18)			(城) 11/ 古山寺御殿跡に長野県中学校松本支校校舎新築し、開校		
牧野岸治 町長		1887 (明治20)	(城) この頃南隅櫓取り壊しか		
		1889 (明治22)	(市) 4/ 市制・町村制公布により南・北深志町が合併し、松本町誕生	1889	大日本帝国憲法公布
小里頼永 町長		1892 (明治25)	(天) 農事協会事務所が、登城者から維持費の名目で5厘を徴収		
		1894 (明治27)	(本丸) 6/ 松本町が長野県へ請願書進達 (松本城址を公園として維持管理)	1894	日清戦争はじまる
小里頼永 市長		1897 (明治30)	(城) 6/ 旧松本藩士後藤新門が、明治初年頃の情景を描写『紙本墨画松本城旧景図』 小林有也校長は、球技の有益性を認めて野球を奨励し野球部を創設。	1897	古社寺保存法公布
		1900 (明治33)	(本丸) 1/ 長野県会が本丸を松本中学校運動場にすることを決議	1899	文部省からの指示 (中学校の運動場は2000坪以上)
		1901 (明治34)	(天) この頃天守荒廃 →【天守の危機 (3回目)】 (城) 6/ 小林校長・中島部長・小里頼永・深沢栄三が県土木技師と天守修復のための下相談 8/ 「松本城天守閣保存会」結成 (理事小林有也・小里頼永) (本丸) 松本農事協会が、本丸跡を長野県へ返還		
		1902 (明治35)	(天) 松本中学校が天守の管理、9/ 松本城天守閣保存会が「天守閣修繕出願」		
	1903 (明治36)	(天) 10/ 松本城天守修理着手 (～大正2年まで) 【明治の大修理】	1904	日露戦争はじまる	
	1914 (大正3)	(市) 5/ 松本市制施行 (初代市長小里頼永) (二の丸) 松本裁判所現地改築 (天) 12/ 当時の松本尋常高等小学校の教師が旧藩の古老へ聞き取り調査をし、城下町模型完成 (天) 6/ 松本城天守修理完了 (本丸) 6/ 本丸で小林有也校長葬儀を執行	1910	大逆事件	

※3 「天守の危機」は、伊藤政一氏が『特別史蹟 国宝松本城』(昭和25年7月) 明文社発行 で記述

※4 (市)は松本市、(城)は松本城、(天)は天守の出来事をあらわす

区分	松本城のあゆみ(天守・本丸を中心に)			全国の動き		
	市長等	西暦	和暦	西暦		
三期 (文化財調査と国宝指定)	百瀬興政	1921 (大正10)	◆城郭遺構の研究熱が盛んに、天守実測図作成等により、国宝指定へ (県) 長野県史蹟名勝天然記念物調査会規程を制定	1919	4/10(内務省)史蹟名勝天然記念物保存法公布	
		1923 (大正12)	(県) 3/『史蹟名勝天然記念物調査報告書第1輯』(調査者:唐沢貞治郎、岩崎長忠) 「松本市松本城」が報告される・・・<長野県の初調査>	1923	旧国有財産法施行	
		1926 (大正15)	(城) 松本城址が長野県史蹟に指定される		9/1関東大震災	
		1929 (昭和4)	(本丸) 松本城天守閣広場使用規則制定	1929	3/28国宝保存法公布(古社寺保存法廃止)	
		1930 (昭和5)	(史跡) 【官報告示】11/19史蹟指定(天守を含む)本丸、二の丸、三の丸(75,058.18m ²) を有する一帯、松本市土木課管轄			
		1931 (昭和6)	(城) 12/ 国有財産、大蔵省(名古屋税務監督局)から文部省(代理長野県)へ引継ぎ (史跡) 【通知】1/28史蹟管理者指定、管理を松本中学校から松本市へ (天) 2/ 松本市が松本城天守閣観覧規定案作成(観覧料徴収開始 金5銭) 4/ 制定 (天) 5/ 『建築雑誌 45 輯第545号』「松本城」が掲載・・・<初の科学的調査: 昭和4年に早稲田大学生(河村・梶・松本)が実測開始> 6/ 明治37, 8年戦役記念館が松本市に移管される			
		1932 (昭和7)	(国) 2/ 『史蹟調査報告 第六輯』(調査者:文部省囑託上田三平)に「長野懸松本城」 が報告される・・・<国宝指定願を受け国の初調査>			
		1933 (昭和8)	(市) 10/ 市政10周年記念として『松本市史』上・下巻発刊			
		1935 (昭和10)	(天) 8/ 国宝指定を再申請 (二) 9/ 長野県立松本中学校が蟻ヶ崎へ新築移転(1885年~1935年の50年間城内)			
		1936 (昭和11)	(天) 10/ 服部勝吉文部省技師・上田三平文部省囑託が松本城を調査 (天) 【官報告示】4/20 國法保存法第1条により、天守五棟が国宝指定。大垣城とともに (市) 5/ 市政30周年記念式典を本丸にて開催 (城) 5/ 小里市長から懇願され伊藤政一氏が松本城管理保護の任につく (天) この頃、入城料(個人5銭、団体3銭、小学生2銭)			
	百瀬渡	1937 (昭和12)	(市) 8/ 小里松本市長辞任(30年間市長)、天守屋根の修理実施			
		1938 (昭和13)	(城) 4/ 松本市が松本城天守閣広場使用規定を定める (市) 9/ 松本中学校旧校舎に松本記念館が移転開館、松本城天守との共通観覧券を発行 (天) 9/ 松本城実測調査報告(文部省宗教局)			
		1939 (昭和14)	(本丸) 4/ 内務省北村博士から中央公園に係る設計結果が松本市へ送付される			
		1940 (昭和15)	(市) 「松本市歌」制定			
		1941 (昭和16)	(市) 12/ 松本市が『国宝松本城』刊行・・・<国の指導を受け、城初の記録保存と顕彰>	1941	太平洋戦争はじまる	
四期 (昭和の大修理)	平林盛人 平山泰	1944 (昭和19)	◆昭和の修理に向けて、視察・勧告、国直轄の解体修理へ			
		1945 (昭和20)	(天) 1/13 三河大震災(M7.1)のため天守壁にひび →【天守の危機(4回目)】	1945	5/14名古屋城6/29岡山城焼失 8/15第二次世界大戦終わる	
	赤羽幾一	1946 (昭和21)	(城) 秋、日本駐留連合軍総司令部民間情報局美術顧問チャールス・エフ・ギラガラー 視察・勧告			
		1947 (昭和22)	(城) 4/ 松本記念館が松本市立博物館と改称し、松本城の管理を行う			
	筒井直久	1948 (昭和23)	(城) 1/ 松本城観覧料等徴収条例制定 (天) 4/ 大岡実(東京国立博物館保存修理課長)の実地調査 (市博) 4/ 松本市立博物館条例制定し、松本城の管理を職務の一部とする	1948	国有財産法公布(旧国有財産法廃止)	
		1949 (昭和24)	(天) 1/26 法隆寺金堂火災事件により大岡実博士辞任、天守修理計画とん挫 (天) 5/3 藤島玄治郎(東大教授・国宝委員会)が破損状況調査により根本修理の必要を 報告。5/4 講演会后、『國寶史蹟 松本城』(松本城保存会編集発行) (天) 11/ 文部省が松本城の修理を昭和25年度から実施することを決定			
	松岡文七郎	1950 (昭和25)	(天) 4/ 国(文部省)直轄工事(担当:東京国立博物館保存修理課)として松本城保存工事 事務所を設置【昭和の解体修理】 (天) 6/ 国直轄工事起工式、8/ 市立博物館から工事事務所へ管理引継ぎ (市) 7/15 『特別史蹟 国宝松本城』 伊藤政一著 発刊 (天) 8/29 法施行に伴い、東京国立博物館から文化財保護委員会事務局建造物課へ所管替え (天) 8/29 天守は、文化財保護法規定により重要文化財指定となり、 「史跡松本城」は、文化財保護法施行に伴う史蹟指定となる (城) 1/ 移動動物園が松本城天守閣広場で開園(象インディア嬢)	1950	文化財保護法(史蹟名勝天然記念物法及び国宝保存法廃止)成立	
		1951 (昭和26)	(天) 『松本城国宝保存工事昭和25年度実施報告書』以後26年度・27年度発行 (市) 9/ 全国城郭保存協議会(現:全国城郭管理者協議会)の発足準備	1950	8/29文化財保護委員会発足	
		1952 (昭和27)	(天) 【官報告示】3/29 国宝指定(10/16 付官報登載)	1951	国宝及び重要文化財指定基準	
		1953 (昭和28)	(天) 3/ 東京大学生産技術研究所小野研究室の強度計算結果により鉄棒筋違(650本)を使用 (天) 【官報告示】6/29 国宝指定正誤 官報登載「辰巳櫓」を「辰巳附櫓」に訂正 (本) 10/ 水野忠直奇進の石灯笼(上野寛永寺)の寄付を受ける			
		1954 (昭和29)	(天) 9/ 『国宝松本城 解体・調査編』(松本市教育委員会発行)発刊 ・・・<他の城郭解体修理に影響を与える>	1954	文化財保護法一部改正(管理団体制度)	
		1955 (昭和30)	(天) 10/ 解体修理工事竣工式・落成式(工事費7千万円、稼働人員5万5千人:木造6割、瓦7割が取替え) 松本城有料入場料開始(大人30円・子供20円) 10/ 埋橋の完成祭、渡り初め式開催 (天) 10/ 松本城二十六夜神の御神体を奉還 (市博) 10/ 「松本城資料展覧会」開催、博物館に城郭係設置(管理を引継ぐ)			

区分	松本城のあゆみ（天守・本丸を中心に）		全国の動き		
	市長等	西暦 和暦	西暦		
五期（管理と史跡保護）	降旗徳弥	1956（昭和31）	◆昭和修理後の管理体制強化と史跡松本城の史跡整備へ （城）3/ 市特別会計「松本城保存工事費」閉鎖 （本丸）3/ 加藤誠平東京大学農学部博士が本丸庭園を設計	1956	都市計画法、都市公園法制定
		1957（昭和32）	（史跡）3/ 松本市都市公園条例制定に伴い、史跡松本城の一部を中央公園に指定 （本）久根下家が小笠原長時から預かった牡丹を小笠原忠統16代目当主に返還し本丸に植樹	1957	文部省所管国有財産取扱規程 国宝および重要文化財の防火措置実施心得（文化財保護委員会・国家消防本部）
		1958（昭和33）	（城）4/ 第5回全国城郭保存協議会総会（松本市）開催・以後中断 （堀）10/ 堀及び土地（5,679坪）を松本斉産社から買受け （市）12/ 市観光課から中央公園休憩所を所管替え、「お城の遊園地」開園		
		1959（昭和34）	（城）4/1 市特別会計「松本城費」が始まる （天）【官報告示】10/22 国宝管理団体指定「松本市」が管理団体に （市）12/ 城郭係廃止、松本城管理事務所設置条例及び松本城管理条例に伴う管理 （市）2/ 「松本城黒門等復元協議会」が設立	1959	「国宝松本城の管理について（通達）」文化財保護委員会から
		1959（昭和34）	（天）11/23 松本城で「月見の宴」開催を朝日新聞にて報道 （市）3/ 松本城管理事務所設置条例施行規則を制定 （城）3/31 中央公園事務委任（市と教育委員会で事務委任協議書を取り交わす）		
	深沢松美	1960（昭和35）	（城）4/1 松本城管理事務所を設置、公園使用料徴収開始 6/ 松本城保存功労者レリーフ（市川量造氏、小林有也氏）設置 （城）7/29 黒門起工式、8/29 棟上式		
		1961（昭和36）	（城）1/ 松本城防火管理要項を定める （市）4/ 市制50周年記念事業として黒門枳形（一の門）復興 工費720万円 （天）9/ 第2室戸台風襲来し天守銃滅失		
		1963（昭和38）	（城）【通知】1/10 国有財産の管理団体に	1963	文部省所管国有財産取扱規程改正
		1964（昭和39）	（天）5/13 天皇・皇后両陛下行幸啓	1964	東京オリンピック開催
		1965（昭和40）	（城）3/ 松本城管理条例全部改正、松本城管理事務所設置条例廃止 （城）5/ 「全国城郭管理者協議会」再発足		
		1966（昭和41）	（天）3/ 解体修理完成10周年『国宝松本城』（松本市教育委員会発行）を発売 ・・・<昭和の解体修理全容解明> （天）8/ 漆塗替工事を実施、国宝松本城天守外4棟保存修理工事「国庫補助事業」、以後毎年実施 （史跡）10/ 日本民俗資料館建設に伴い文化財保護委員会へ念書を提出 （市）11/ 姫路市と姉妹都市になる		
		1967（昭和42）	（城）6/ 「古城会」第1回定期総会・設立 （二の丸）10/ 二の丸に（財）日本民俗資料館新築工事竣工（昭和43.3開館） （史跡）11/ 「史跡松本城整備のための将来計画について（報告）」提出 ・・・<文化財保護委員会視察・指摘を踏まえて>		
		1968（昭和43）	（天）7/27 皇太子殿下、皇太子妃殿下及び浩宮様国宝松本城行啓 （市）4/ 原嘉藤氏を松本市教育委員会文化財保護事務嘱託として採用 （二の丸）3/ 太鼓門台南石垣地下1mから金箔瓦出土	1968	文化庁の発足（文化財保護委員会廃止）
		1972（昭和45）	（史跡）【官報告示】1/17 東総堀を追加指定		
		1971（昭和46）	（天）11/ 自火報等の改修工事を実施、天守防災施設事業「国庫補助事業」 （城）7/ 日本民俗資料館との共通券発行を試験的に実施	1969	消防法施行令等の改正
		1972（昭和47）	（天）2/ 松本城石垣合羽補修工事「国庫補助事業」		
		1973（昭和48）	（城）3/ 『松本城周辺整備調査報告』（東京大学大谷幸夫研究室委託）		
		1975（昭和50）	（城）松本広域消防局と合同訓練開始、9/ 共通券を廃止		
		1976（昭和51）	（城）堀の断面調査実施		
		1977（昭和52）	（市）3/ 「松本城中央公園整備計画」策定、松本城観覧者数1,000万人突破		
1978（昭和53）	（市）10/ やまびこ国体開催に係る堀浄化問題浮上、「古城会」が太鼓門復元を市・議会に陳情				
1979（昭和54）	（天）4/ 『国宝松本城 解体と復元』（竹内力著）発売 （史跡）7/ 「松本城二の丸御殿跡公園整備委員会」設置、発掘と史跡整備（～S60）				
1981（昭和56）	（城）10/ 松本城と日本民俗資料館との共通券を主体とした料金体系へ				
1982（昭和57）	（市）7/ 第1回全国城下町シンポジウム開催				
1982（昭和57）	（城）10/ 国宝松本城命名400年まつり開催				
1984（昭和59）	（二の丸）裁判所撤去、東外堀北側復元整備				
1985（昭和60）	（史跡）4/ 史跡松本城二の丸御殿跡一般公開（史跡公園オープン） （天）4/ 天守管理業務の一部を民間業者へ委託開始				
1986（昭和61）	（市）3/ 戸田家史料を松本市へ寄付（199点）、一部松本市が購入する （城）4/ 「史跡松本城整備研究会」及び6/ 「史跡松本城浄化対策研究会」設置				

区分	松本城のあゆみ(天守・本丸を中心に)		全国の動き			
	市長等	西暦 和暦	西暦			
六期 (保存と活用)	有賀正	1987 (昭和62)	◆史跡松本城整備研究会設置後、さらなる史跡整備へ、そして城郭・城下町へ (天) 4/ 第1回床磨き開始 (本) 6/ 市政80周年記念事業で黒門二の門・袖塀を復元を決定 (公園) 3/ 「お城の遊園地」閉園(延383万人利用)	1989 松本インター開通		
		1988 (昭和63)	(市) 2/ 赤羽通重氏と赤羽コレクション寄託契約締結 (天) 3/ 御座所御簾取付工事 (城) 4/ 管理事務所に研究室設置、住田正研究専門員が着任 (天) 4/ 松本城内天守展示ケース設置工事 6/ 「松本城鉄砲蔵」開設(赤羽コレクション火縄銃等を常設展示公開) (城) 7/ 松本城管理条例改正(国宝松本城及び史跡松本城へ文言を改める) (天) 9/ 『国宝松本城天守構造耐力調査報告』を刊行・・・<市独自の耐震診断>			
		1989 (平成元)	(史跡) 11/ 黒門枳形二の門(高麗門)・袖塀を復元、松本城観覧者数2,000万人突破		1989	
		1990 (平成2)	(城) 6/ 「国宝松本城築造年代懇談会」が創建年代を答申<文禄3年~4年に築造>			
		1991 (平成3)	(城) 1/ 第1回新春開門式開催 (市) 4/ 赤羽通重氏が多数の鉄砲及び史料を市に寄贈			
		1992 (平成4)	(市) 12/ 松本城管理事務所現地改築に伴う発掘調査実施 (市) 7/ 信州博覧会・国宝松本城400年まつり開会(～9月) (天) 年間入場者数100万人を超える		1992	世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約を締結
		1994 (平成6)	(市) 7/ 国宝松本城天守石碑(上條信山筆)設置、市は、太鼓門枳形復元を決定 (市) 「松本城下町跡」を周知の埋蔵文化財包蔵地とする		1993	「姫路城」「法隆寺地域の仏教建造物」が世界遺産一覽表に登録
		1995 (平成7)	(市) 2/ 中央西土地区画整理事業に伴う松本城下町跡伊勢町一次調査開始		1995	1/19阪神・淡路大震災
		1996 (平成8)	(城) 1/26 第42回文化財防火デーに松本城がメイン会場に、3/ 太鼓門枳形復元工事着手			
		1997 (平成9)	(市) 11/ 第1回鉄砲蔵見学会(市教育委員会・赤羽コレクション会主催)			
		1998 (平成10)	(城) 10/ 国宝松本城市民と語る会(金井圓教授、渡邊定夫教授、安原文化財調査官)		1998	2/長野オリンピック
		1999 (平成11)	(史跡) 3/ 太鼓門枳形竣工式・開門式、 (城) 9/ 「松本城およびその周辺整備計画」策定・・・<史跡松本城の史跡整備の指針>		1999	重要文化財(建造物)保存活用計画策定指針
		2000 (平成12)	(天) 4/ 第1回夜桜会(市・市教育委員会主催)開催、9/ 第1回月見の宴開催			
		2001 (平成13)	(天) 7/ 2001世界岳都市会議開催記念乾小天守初公開(～11月) 11/ 天守石垣動態観測業務調査実施 (市) 5/ 「国宝松本城を世界遺産に」推進実行委員会発足		2001	1/6 財務省、文部科学省発足 文化庁所属の文化財である国有財産の事務処理基準
		2002 (平成14)	(城) 9/ 松本市都市公園条例の一部改正(中央公園から松本城公園)へ名称変更			
	2003 (平成15)	(史跡) 2/ 『石垣現状調査(本丸部)報告書』 (城) 3/ 第1回松本城案内ボランティアグループ代表者会議開催				
	2004 (平成16)	(天) 1/ 松本城消火栓塗装工事、2/ 消火栓弁漏水に伴うバルブ取替工事				
	2005 (平成17)	(市博) 4/ (財) 日本民俗資料館を松本市立博物館へ改称				
	2007 (平成19)	(市) 6/ 市制施行100周年記念事業「ウィーン展」天守4階で展示 (史跡) 【官報告示】2/6 西総堀土塁を史跡追加指定(H22.4西総堀土塁公園竣工)				
	2008 (平成20)	(市) 4/ 「松本市景観計画」の歴史的景観区域となる (天) 10/ 松本城総合防災ネットワーク設備を整備 (天) 2/ 耐震予備診断(旧所有者診断)を長野県が実施	2008	地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律(歴まち法)施行		
	2010 (平成22)	(城) 4/ 混雑時における松本城天守入場方法確立(本丸北側テント待機スタイル)				
	2011 (平成23)	(市) 6/ 松本市歴史的風致維持向上計画の認定 (城) 6/ 長野県中部を震源とする地震(震度5強)、以後乾小天守・埋門を閉鎖	2011	3/11東日本大震災		
	2012 (平成24)	(市) 4/ 松本市教育委員会組織規則改正(城郭整備担当を新設) (城) 4/ 国宝松本城天守保存活用計画策定開始(～平成26) (城) 9/ 本丸庭園市民無料化試行				
	2013 (平成25)	(史跡) 【官報告示】3/27 南・西外堀の一部を史跡追加指定 (城) 4/1 本丸庭園市民無料開放開始 (天) 6/ 乾小天守壁漆喰補修工事(地震復旧) (天) 6/17 「国宝松本城天守保存活用計画策定委員会」設置				
	2014 (平成26)	(史跡) 【官報告示】3/18 南・西外堀の一部を史跡追加指定 (城) 11/ 松本城黒門入口一本化を決定				
	2015 (平成27)	(史跡) 【官報告示】3/10 南・西外堀の一部を史跡追加指定 (城) 3/ 「国宝松本城天守保存活用計画」策定				
	菅谷昭					

2 松本城（国宝・史跡）に関する主要な文献

区分	発行年月日	国	県	市	郡	団体	その他	著者・編者	発行（所）	執筆者	備考
第一期	明治 4 年 5/								【太政官布告】古器旧物保存方…《所管：内務省》		
	明治 5 年 11月27日						(信濃新聞) (~明治9年)	市川量造・窪田畔夫	窪田畔夫	市川量造	
	明治 9 年 11月15日						(松本新聞) として再出発			-	
	明治 9 年 12/						◇「古跡松本城址」(信濃國筑摩郡北深志町地誌) …<市図書館所蔵>	三原與平、小穴藤平	筑摩郡北深志町	副所長 野々山議員他	
	明治 18 年 5月10日						(松本親睦会雑誌 第一号)	松本親睦会	松本親睦会	-	
	明治 23 年 5月10日						「松本城」 (風俗画報 第十六號)	井上卓二	東陽堂編集所	斎藤順	
	明治 27 年 -						◇ ((東筑摩郡) 松本町誌) …<市博物館所蔵>			-	
	明治 28 年 11月15日						雑誌「校友」			長野県尋常中学校 校友編輯課	
	明治 30 年 6月10日										【公布】古社寺保存法…《所管：内務省》
	明治 33 年 9月20日						雑誌 再刊「校友」第一号	御子柴朔郎	校友編輯部		
	明治 35 年 -						「松本城」 (史学界四ノ一・三)	井口正之		井口正之	
	明治 36 年 5月25日						☆「松本領制條・松本城沿革」 (松本六万石史料 上巻)	飯沼源次郎	飯沼源次郎	飯沼源次郎	
	明治 40 年 12月1日						「小里思無邪齋君序 松本城 草堂吾曹編」	草間五郎	明治堂・ 明倫堂		
	大正 元 年 -						「千曲之眞砂巻之三 松本城」 (信濃史料叢書 ~大正3年)	信濃史料編纂会	信濃史料 編纂会	瀬下敬忠	
	大正 2 年 6月13日										【改正】文部省官制の改正により宗務局設置…《古社寺保存法の所管が内務省から文部省へ》
	大正 2 年 -						☆ (信濃史料叢書 全5巻) のうち (第2巻)		信濃史料 編纂会		
	大正 5 年 8月28日						◇「松本」 (松本市勢)	松本市役所	松本市役所	-	
	大正 5 年 8月28日						「松本城天守閣」 (信濃写真画報 第1号)	三澤啓一郎	信濃写真 画報社	-	
	大正 6 年 8月1日						「松本藩政時代史料」 (信濃史談 第1巻第3號)	栗岩英治	信濃郷土史 研究会	栗岩英治	
	大正 8 年 6月1日										【公布】史蹟名勝天然記念物保存法…《所管：内務省 昭和3年12月文部省へ所管替え》
大正 12 年 3/						○「松本市松本城」 (史蹟名勝天然記念物調査報告書)	長野県	長野県	唐澤貞治郎・岩崎長思		
大正 15 年 2月25日						◇「松本天守閣」(松本)	松本市役所	松本市役所	-		
第二期	昭和 4 年										【公布】國寶保存法 (古社寺保存法廃止) …《所管：文部省》
	昭和 5 年 11月19日										【官報告示】史蹟指定 (天守を含む)
	昭和 5 年 12月1日						「松本城」(史蹟名勝天然記念物 第5集第12号)		史蹟名勝天然記念物 保存協会		
	昭和 6 年 1月9日										【官報告示】史蹟管理者指定
	昭和 6 年 3月18日						(甲信越寫真全集)	飯沼務	文能館・ 全集刊行会	飯沼務	
	昭和 6 年 5/						☆「松本城」(建築雑誌 45 輯第545号) …<初科学的調査：昭和4年実測開始>		建築学会	河村淳・梶本成・松本吉雄	
	昭和 7 年 2月15日						◎「長野縣松本城」(史蹟調査報告 第六輯) …<国宝指定願を受け国の初調査> 文禄3年説	文部省	文部省	上田三平(服部勝吉)	
	昭和 7 年 12/						○「史跡 松本城」 (史蹟名勝紀念物一覽)	長野県	長野県	不明	
	昭和 8 年 10月5日						◇ (市) 「松本市史 (上・下巻)」	松本市役所	松本市役所	堀内千万蔵	
	昭和 10 年 10月15日						○「北深志町古城 松本城址・名勝 天守櫓の眺望」 (長野縣町村誌 南信編)	長野縣	長野縣町村誌 刊行会	栗岩老生	
	昭和 11 年 4月20日										【官報告示】國寶指定
	昭和 11 年 12月15日						☆「松本城天守閣」 (郷土研究 信濃 第五巻第八號)		信濃	葵堂巖人 (堀内千万蔵)	
	昭和 11 年 11月20日						☆ (日本城郭史) …天正19年説	大類伸・鳥羽正雄	雄山閣	大類伸・鳥羽正雄	
	昭和 11 年 7月31日						◎「松本城」(國寶略説 (昭和11年度)) …文禄3年説	文部省宗教局	文部省宗教局	不明	
	昭和 11 年 1月15日						(長野県松本中学校 創立50周年記念誌)	松本中学校創立50周年 記念祝賀会		渡邊廣雄	
	昭和 11 年						☆「松本城」 (日本城郭考)	古川重春		古川重春	
	昭和 12 年 5/						☆「松本城天守閣」 (東洋建築 第1巻 第2號) 5月号			巖谷不二雄	
	昭和 13 年 8月1日						☆「松本城天守閣」 (國寶 第1巻第3號)	矢野國太郎	國寶刊行会	田邊泰	
	昭和 13 年 9月22日						◎「松本城実測調査」 …<記録保存・学界等への研究材料 昭和10年調査開始>	文部省宗務局			
	昭和 13 年						(安筑古文書集成)			堀内千万蔵	

区分	発行年月日	国	県	市	町	村	団体	その他	著者・編者	発行(所)	執筆者	備考	
第三期	昭和 15 年							☆「松本城天守造営年次に就いて」 (建築学会論文集 第19)	城戸久		城戸久		
	昭和 16 年							◇(国宝松本城) 和本…<国の指導を受け、城初の記録保存と顕彰>	松本市役所	彰国社	不明		
	昭和 17 年							(信濃安筑史談 第1集)	伊藤政一	松本史談会	伊藤政一		
	昭和 20 年							(信濃戦国時代史 附信濃城岩志)	堀内千万蔵	松本市教育会	堀内千万蔵		
	昭和 24 年							◎(國寶史蹟 松本城) …<大岡美氏の辞任受け藤島氏の調査結果、修理へ>	松本城保存会	松本城保存会	藤島亥治郎		
	昭和 25 年									【公布】文化財保護法・文化財保護委員会(社会教育局文化財保存課)設置			
	昭和 25 年							☆(特別史跡 国宝松本城)	伊藤政一	明文社	伊藤政一		
	昭和 25 年									【官報告示】(天)重要文化財指定(史)史跡指定			
	昭和 26 年							◎(松本城国宝保存工事昭和25年度実施報告書) …国(文部省)直轄工事報告	松本城国宝保存工事事務所		松本城国宝保存工事事務所		
	昭和 27 年							(信濃史料 全巻) (~昭和47年)	信濃史料刊行会	信濃史料刊行会	-		
	昭和 27 年										【官報告示】(天)国宝指定		
	昭和 27 年							◎(松本城国宝保存工事昭和26年度実施報告書)	松本城国宝保存工事事務所		松本城国宝保存工事事務所		
	昭和 28 年							○「1.国宝松本城」(長野県文化財調査報告書 第二集) …<文化財保護法施行を受けて>	長野県教育委員会	長野県教育委員会	文化財保護委員会事務局建造物課 (調査)橋本文雄技官		
	昭和 28 年							◎(松本城国宝保存工事昭和27年度実施報告書)	松本城国宝保存工事事務所		松本城国宝保存工事事務所		
	昭和 28 年									【官報告示 正誤登載】(天)「辰巳櫓」(×)→「辰巳附櫓」(○)			
	昭和 29 年							○「松本城」(長野県文化財図録 建造物編) …<文化財理解のため>	長野県教育委員会	長野県教育委員会	大田博太郎・伊藤延男		
	昭和 29 年							◇(国宝松本城 解体・調査編) …<他の城郭解体修理に影響与える>	松本城保存工事事務所	松本市教育委員会	沢野謙・市川清作・本郷文夫		
	昭和 30 年							(博)「松本城」(松本城復元落成記念 松本城史料展総目録) 松本城解説附	松本市立博物館	松本市	-		
	昭和 30 年							(国宝松本城とその近郊—松本城復元記念—)	武居正昇				
	昭和 31 年							◎「日本の城郭建造物編(一)」(日本文化財No.16 八月号)	文化財保護委員会	財団法人 華社会出版部	服部勝吉		
	昭和 31 年							○(松本城 写真 信濃風土記4) …<昭和の修理完成記念>	社会教育課	長野県教育委員会	服部勝吉・沢野謙		
	昭和 32 年							(東筑摩郡・松本市・塩尻市誌) 刊行開始 (~昭和51年)					
	昭和 33 年							◎「国宝の部 長野県」(指定文化財総合目録 建造物編)	文化財保護委員会	大蔵省印刷局	-		
	昭和 33 年										【官報告示】国宝管理団体指定		
	昭和 35 年							「信州松本城天守築城年代考」 (城郭 別冊 松本城)	山岸素夫	日本城郭協会	井上宗和・本郷文夫・金井園		
	昭和 36 年							◎「建造物松本城天守」文化財保護法施行10周年記念(国宝事典) …文禄3~慶長初	文化財保護委員会	(株)便利堂	不明		
	昭和 37 年							◎「松本城」(国宝日本建築 城 Castle)	文化財保護委員会	彰国社	服部勝吉・沢野謙		
	昭和 37 年							(日本名城全集 松本城とその周辺)	日本城郭協会	西澤弘文堂	戸田康英・金井園・本郷文夫		
	昭和 37 年							◆(東筑摩郡・松本市・塩尻市誌(第3巻上))	東筑摩郡・松本市・塩尻市誌 郷土資料編集会		市川学		
	昭和 38 年							◎文化財保護委員会監修(国宝 全6巻)	文化財保護委員会	毎日新聞社			
	昭和 40 年							◆(東筑摩郡・松本市・塩尻市誌(第3巻下))	東筑摩郡・松本市・塩尻市誌 郷土資料編集会		上條清一		
	昭和 41 年							◇解体修理完成10周年(国宝 松本城) …<解体修理全容解明>	松本市教育委員会	松本市教育委員会	原田伴彦・藤島亥治郎・沢野謙		
	昭和 43 年										文化庁(文部省の外局)発定		
昭和 43 年							◆(東筑摩郡・松本市・塩尻市誌(第2巻下))	東筑摩郡・松本市・塩尻市誌 郷土資料編集会		金井園・大田博太郎			
昭和 43 年							◎文部省文化庁監修 (原色国宝全12巻+別冊)のうち(国宝12 桃山・江戸・明治)	「原色版国宝」実行委員	毎日新聞社	藤岡通夫・福山敏男・伊藤延男・ 鈴木嘉吉			
昭和 44 年							(市)(松本市の住居表示の記録-松本の町名-)	松本市総務部市民課	松本市	原嘉藤			
昭和 44 年							◇(市政60年のあゆみ)	編集委員会	松本市役所				
昭和 44 年							(松本城とその城下町)	中嶋次太郎	歴史図書社	中嶋次太郎			
昭和 44 年							「小林校長と天守閣ほか」 (長野県松本中学校 長野県松本深志高等学校 九十年史)		刊行委員会	桐原義司			
昭和 44 年							「犬山城と松本城の築城年代」 (新信州第16巻第7号7月号)	小野岡一	新信州社	中嶋次太郎			
昭和 45 年										【官報告示】史跡追加指定(総堀)			
昭和 45 年							(新編 信濃史料叢書) (~昭和54年)	信濃史料刊行会	信濃史料刊行会				

区分	発行年月日	国	県	市	電	団体	その他	著者・編者	発行(所)	執筆者	備考
第四期	昭和 45 年	11月15日					◎文化庁監修(日本の美術 54 城)	文化庁	至文堂	日名子元雄	
	昭和 45 年	12/					「史跡松本城と国宝松本城」(「観光の松本」シリーズ第1集 史蹟文化財編)	松本観光協会	原嘉藤		
	昭和 46 年	3/					◇「史跡松本城・国宝松本城天守」(松本市の文化財 第1集(上)) 国・県指定文化財調査集録	松本市教育委員会	松本市教育委員会	不明	
	昭和 46 年	-					(長野県史) 刊行	長野県	(社) 長野県史刊行会		
	昭和 47 年	5月10日					「諸藩の藩政 ウ、松本藩」(近世史ハンドブック)	児玉幸多ほか	(株) 近藤出版社	金井園	
	昭和 47 年	6月25日					「城をさぐる」(城と民家)	城戸久	毎日新聞社	城戸久	
	昭和 48 年	9月15日					(新編信濃史料叢書 5巻(信府統記))	信濃史料刊行会	信濃史料刊行会	-	
	昭和 48 年	3月1日					◇(松本城周辺整備調査報告)	東京大学: 大谷幸夫研究室	松本市教育委員会	大谷幸夫ほか	
	昭和 48 年	11月15日					(新編信濃史料叢書 6巻(信府統記))	信濃史料刊行会	信濃史料刊行会	-	
	昭和 50 年	9月1日					☆「松本藩をめぐってほか」(藩制成立期の研究)	金井園	吉川弘文館	金井園	
	昭和 50 年	11月3日					◆(東筑摩郡・松本市・塩尻市誌(年表・索引))	東筑摩郡・松本市・塩尻市誌郷土資料編集会		上条勝一	
	昭和 51 年	5月30日					「筑摩県時代の市川量造ほか」(啓蒙家 市川量造とその周辺)	有賀義人	市川量造とその周辺刊行会	有賀義人	
	昭和 51 年	9月5日					◎「城郭建築」文化庁監修(文化財講座日本の建築)のうち(4近世I)・・文録3～慶長2説	伊藤延男・太田博太郎・関野克	第一法規出版株式会社	内藤昌	
	昭和 51 年	10月15日					(信州往来別冊号 松中深志高百年の歩み)	滝沢安男	信州往来社	古川寿一	
	昭和 52 年	3月1日					◇(松本城中央公園整備計画)	松本城中央公園整備計画作成委員会	(社)日本公園緑地協会	安原啓示、一志茂樹・原嘉藤	
	昭和 53 年	7月31日					(日本建築史基礎資料集 十四・城郭一)	太田博太郎・平井聖	中央公論美術出版	平井聖・沢野謙	
	昭和 54 年	3月26日					(深志百年)				
	昭和 54 年	4月10日					☆(国宝松本城 解体と復元・・<昭和の修理報告(担当事務官)>)	竹内力	竹内力	竹内力	
	昭和 56 年	8月22日					☆「信州松本城天守築造年代考」(近世大名領の研究-信州松本藩を中心に-)		(株) 名著出版	金井園	
	昭和 57 年	1月28日					(信州史事典①～松本藩編～)	信州大学教育学部歴史研究会	(株) 名著出版	青木教司・後藤秀孝ほか	
	昭和 57 年	10月1日					○「松本宿付近」(歴史の道調査報告書VI～X)	長野県教育委員会	長野県教育委員会	原嘉藤	
	昭和 57 年	12/					◆「昭和11年4月20日指定物件」(資料 国宝建造物指定説明)	(財)文化財建造物保存技術協会		日名子元雄	
	昭和 58 年	10月31日					○「分布図 6松本城」(長野県の中世城館跡) <復刻>	長野県教育委員会	(社) 長野県文化財保護協会	原嘉藤	
	昭和 59 年	8月10日					☆「松本の歴史をめぐって」(松本城-その歴史と見どころ-)	金井園	(株) 名著出版	金井園・原田伴彦・小松和博	
	昭和 59 年	12月16日					◎文化庁監修「松本城」(国宝 全15巻+別冊)内の(国宝15 建造物Ⅲ)	増補改訂版「国宝」編集委員会	毎日新聞社	太田博太郎・福山敏男・藤岡通夫・服部文雄・伊原恵司	
	昭和 60 年	9月30日					☆(国宝大辞典 5 建造物)	鈴木嘉吉	講談社	平井聖・鈴木嘉吉	
	昭和 61 年	3月20日					(長野県史通史編 第4巻近世1)	長野県	(社) 長野県史刊行会		
	昭和 62 年	11月1日					◇(市政八十年のあゆみ)	編集委員会	松本市役所	小松芳郎	
	昭和 62 年	2月13日					☆「天守の形態と造営事情」(宮上茂隆氏講演会集)	松本市中央公民館	松本市教育委員会	宮上茂隆	
	昭和 63 年	9月30日					◇(国宝松本城天守構造耐力調査報告)・・<市独自の耐震診断>	(有)宮建築設計事務所	松本市教育委員会	横林徳明	
昭和 63 年	3月17日					☆(定本 国宝松本城)	国宝松本城刊行会	郷土出版社	住田正・中川治雄・古川寿一		
昭和 63 年	11月30日					(市教) (図録 松本のたから)	松本市文化財審議委員会委員	(財)松本市教育文化振興財団			
平成 元年	3月28日					☆(博) (松本城の歴史) 資料No.1 1	日本民俗資料館	松本市立博物館			
平成 元年	6月15日					「松本藩」(藩史大辞典 第三巻中部編 I 北陸甲信越)	木村礎ほか	雄山閣(株)	小松芳郎		
平成 元年	3月31日					(市) (松本市史) 刊行開始(～平成10年)	松本市	松本市	金井園・宮川清治・高木俊輔・中川治雄・山浦寿		

区分	発行年月日	国	県	市	町	村	団体	その他	著者・編者	発行(所)	執筆者	備考	
第五期	平成 2 年	6月26日						◇(国宝松本城築城年代懇談会答申書) …<築城年代を確定 文録3～4年説>	国宝松本城築城年代懇談会	松本市 教育委員会	金井園・平井聖・中川治雄・ 高山三千彦・宮科明正		
	平成 2 年	9/						◇(諸士出身記 複製版)(～平成7年)	松本城管理事務所	松本市 教育委員会			
	平成 4 年	3/						(市)「松本城天守築城年代について」 (松本市史研究)第2号		松本市	中川治雄		
	平成 4 年	7月23日						(市)あがたの森夏期大学「国宝松本城天守築城をめぐる」 (金井園氏講演会資料)			金井園		
	平成 4 年	8/						「松本城丸岡城天守の建築年代」	日本建築学会大会学術講演 梗概集	日本建築学会	宮上茂隆		
	平成 5 年	3月25日						◇(天守400年記念歴史のなかの松本城)	松本市教育委員会	松本市 教育委員会	金井園・中川治雄・住田正		
	平成 5 年	3月31日						◆(松本城とその周辺整備計画) …<平成11年策定のたたき台>	(財)文化財建造物 保存技術協会		太田博太郎ほか		
	平成 5 年	10月29日						(市教) (お城がすき まつもとが好き-松本城をめぐる文化財)	松本市教育委員会 (社会教育課)		中川治雄・上條経廣・ 神澤昌二郎・窪田雅之		
	平成 5 年	3月1日						「論文松本城築城年次について-永井工匠の寄与を中心に-」 (信濃 第45号 第3号)		信濃史学会	金井園		
	平成 5 年	3月30日						「沼田城」(復元大系 日本の城2 関東) …<松本城復元案>	坪井清足・吉田・平井聖		ぎょうせい 宮上茂隆		
	平成 7 年	6月30日						(ビジュアル版 城の日本史)	内藤昌	(株)角川書店	内藤昌・麓和善		
	平成 7 年	7月16日						別冊歴史読本7「国宝・重要文化財 日本の城」	宮崎美友	新人物往来社	永川強		
	平成 11 年	9月30日						◇(松本城およびその周辺整備計画) …<史跡整備の指針・計画>	史跡松本城整備研究会	松本市 教育委員会	中川治雄・長岡壽・ 九根下三枝子等		
	平成 11 年	11月15日						◎文化庁監修 (日本の美術 402 城と城下町)	亀井伸雄	至文堂	亀井伸雄		
	平成 11 年	12月15日						◎文化庁監修 (日本の美術 403 城の石垣と堀)	田中哲雄	至文堂	田中哲雄		
	平成 12 年	1月15日						◎文化庁監修 (日本の美術 404 城と天守)	中村雅治	至文堂	中村雅治		
	平成 12 年	2月15日						◎文化庁監修 (日本の美術 405 城と御殿)	大和智	至文堂	大和智		
	平成 12 年							◎文化庁監修 (国宝 重要文化財大全 全12巻+別冊)内の(12建造物下巻)	文化庁	毎日新聞社			
	平成 13 年	3月30日						(松本城武家の門調査報告書) …<松本古城会による調査>	松本城武家歴教門 調査研究委員会	松本城 古城会	神澤邦雄・小平清彦		
	平成 15 年	3月1日						(わたしたちの松本城) …<小学校6年生向き>	副読本「わたしたちの松本城」 編集委員会	松本市 教育委員会	上條宏之・後藤秀孝		
	平成 16 年	5月15日						☆(よみがえる城下町・松本一息づく町人たちの暮らし)	松本城下町歴史研究会	郷土出版社	中川治雄		
	平成 17 年	8月21日						☆(図説 国宝松本城) …<解体復元50周年を記念して>	中川治雄	一草舎出版	中川治雄		
	平成 17 年	9/						(歴史のなかの松本城-国宝松本城解体復元50周年-)改訂版	松本市教育委員会	松本市 教育委員会	青木教司・関通喜		
	平成 17 年	9月10日						(博) (未来の伝える 私たちの松本城-解体復元にかけた思い-)	松本市立博物館	松本市立 博物館	青木教司・関通喜・ 窪田雅之・竹原学		
	平成 19 年	2月6日										[官報告示]史跡追加指定(西総堀土塁)	
	平成 19 年	5月15日						(シリーズ藩物語 松本藩)	田中薫	(株)現代書館	田中薫		
	平成 25 年	3月22日						◆(国宝松本城保存活用計画策定業務委託(現状調査))	(公財)文化財建造物 保存技術協会	松本市 教育委員会	高木裕雄樹・園田誠嗣・ 栗山香代		
	平成 25 年	3月27日										[官報告示]史跡追加指定(南・西外堀)	
	平成 26 年	3月10日						☆「平城で五重六階をもつ唯一の天守」 (日本の歴史・再発見 彦根城、松本城、犬山城を世界遺産に)	西村幸夫・松浦晃一郎ほか	(株)ブックエンド	麓和善・矢野和之・後藤秀孝・ 桑島直昭		
	平成 26 年	3月18日										[官報告示]史跡追加指定(南・西外堀)	
平成 26 年	4月10日						画像史料論 世界史の読み方	吉田ゆり子ほか	東京外国語大学 出版会	吉田ゆり子			
平成 26 年	5月20日						「松本城の世界遺産登録推進事業の現状と課題」 (信濃 第66巻 第3号)		信濃史学会	青木教司			

※1 国宝松本城天守に関する主な文献・資料を掲載し、特に、国(文部省等)及び長野県の監修による文献等はおおむね掲載した。

※2 区分は、「信州松本城天守築城年代考」(近世大名領の研究 信州松本藩を中心として 金井園著 名著出版 昭和56年)を参考にした。

3 松本城のデータ

1. 国宝松本城天守（5棟）のデータ

項目		計	天守			乾小天守	渡櫓	辰巳附櫓	月見櫓
国指定	新国宝指定		昭和27年（1952年）3月29日						
	旧国宝指定		昭和11年（1936年）4月20日						
	管理団体指定		昭和33年（1958年）10月22日						
築城年代（推定）			文禄3年（1593）～4年（1594）				寛永10年（1633）～寛永11年		
築城者（推定）			石川数正・康長親子				松平直政		
縄張等			平城・連結複合式「梯郭式+輪郭式平城」						
標高（m）及び別名		590	深志城（※）						
棟高	本丸地面より（m）	-	29.4	16.8	12.0	14.7	11.1		
	石垣上端より（m）		25.25	13.89	8.93	10.04	8.01		
	（尺）		83.34	45.85	29.47	33.13	26.44		
石垣	特徴	-	野面（石乱）積、算木積、入隅・出隅						
	素材		山辺石（石英セシ緑岩）ほか						
	本丸地面より（m）（※軒高より算出）		4.15	2.91	3.07	4.66	3.09		
	（尺）		13.69	9.6	10.13	15.37	10.19		
	天守台内部（天守のみ）		土台支持柱（16本柵材）・筏地形（いかだじぎょう）・2列の杭列						
櫓	国宝指定（S27）		五重六階	三重四階	二重二階	二重二階	一重地下一階附		
	旧国宝指定（S11）		五層天守内部六階	三層櫓内部四階	二層渡櫓	二層櫓	単層、屋根四注造		
	修理報告書（S41）		五重六階	三重四階	二重二階一部地下付	二重二階	一重一階地下付		
桁行・梁行（間×間）			東西・南北	南北・東西	東西・南北	南北・東西			
用途（天守）			柱数	階高（m）	壁厚（cm）	柱数	柱数	柱数	
地下1階	-	-	-	-	-	3×2	-	4×3	
1階	倉庫か	8×9	89	2.87	28.8～29.4	5×4 24	4×3 6	3×4 14	
2階	武者溜か	8×9	87	3.05		5×4 26	4×3 9	3×4	
3階	倉庫等か	6×7	50	2.15		3×3 12			
4階	御座所か	6×7	48	4.10	21.2～22.8	3×3 12			
5階		4×5	30	4.54					
6階	望楼	4×4	28	2.73	18.8～19.7				
重量（t）（推定）			1,000						
建坪（㎡）		445.8	267.1			74.7	39.6	28.9	35.5
延床（㎡）		1,457.8	1,050.5			199.2	79.2	57.8	71.1
延床（坪）		441.0	317.79			60.26	23.96	17.48	21.50
狭間	矢狭間（個）	60	40			16	2	2	0
	鉄砲狭間（個）	55	37			12	3	3	0
屋根	瓦		本瓦葺（なお昭和の修理後 捨て瓦を設置）						
	（うち枚数）	84,672	50,277			17,354	5,113	7,076	4,852
	造		入母屋造			両下造	入母屋造	東面寄棟造	
	庇		出桁庇（初層と4層）			出桁庇（初層）		出桁庇（初層）	
意匠		千鳥破風・唐破風							
軒			白漆喰塗込						
内壁	壁		真壁						
	柱及び柱間（※詳細は報告書参照）		総角柱、約197cm 6尺5寸1間（京間）			角柱・丸太柱約182cm6尺1間（江戸間）			
	仕上げ		手斧仕上（1～3階）、鉋仕上（4～6階）			素木（しらき）造り			
外壁	上部		大壁塗り白漆喰仕上						
	下部		下見板ささら子張り黒漆塗						
石落（個）	11	8			2	1	0	0	
構造上の特徴			母屋部分が高床（45cm）・炉・武者走り（外壁が弧状：糸巻状）五七桐紋瓦・十二弁菊紋瓦、竪格子窓（武者窓）、舟形肘木、木連格子、千鳥破風、唐破風、目隠し板、通し柱、吹き抜け、書院造り風・御座所・小壁、急階段（61度）、柱擦痕、枯木構造・二十六夜神、設計変更法高欄、振り隅	乾（戌・亥）北西、丸太柱多用、2階建てのブロックを2つ重ねた工法、武者窓、水切、花頭窓、枯木構造	大天守と乾小天守をつなぐ、大手口、石段、丸太柱、工事記録銅板、水切	辰巳（天守南東）、天守と連結、石落無、側土台（70cm）、武者窓、花頭窓、引分板戸、水切	殿舎風造り、天守への入口、冠木構、薬座、舞良戸、周囲三方廻り縁側高欄附（朱塗）、船底桧板天井（柿渋塗）大壁造、縁腕木		

（※）松本城の俗称で、その黒さから「烏城（からすじょう）」と言うものがあるが、昭和時代（30年頃）にバスガイドにより広められた名称とされている。松本城の正式な名称は、地名から「深志城（ふかしじょう）」と言う。

2. 史跡松本城、松本城公園関係

項目		計	史跡松本城	松本城公園			備考	
城主(家)		6	6家23代(石川・小笠原・戸田・松平・堀田・水野・戸田)					
城郭の範囲			東西(600m)×南北(700m)					三の丸の範囲
敷地面積	計画(ha)			11.8	昭和29年(1954年)	5月4日	長野県告示第663号	
	開設済(ha)			10.5	平成24年(2012年)	11月1日	松本市告示第527号	
都市計画関係の規制等				風致地区・松本市歴史的風致維持向上計画重点区域・景観重点区域				
史跡関連								
史跡指定面積(m ²)	当初		75,269.68		昭和5年(1930年)	11月19日		
					昭和25年(1950年)	8月29日	文化財保護法により	
			追加(1回目)		昭和45年(1970年)	1月17日	総堀の一部	
			追加(2回目)		平成19年(2007年)	2月6日	西総堀土塁の一部	
			追加(3回目)		平成25年(2013年)	3月27日	南・西外堀の一部	
			追加(4回目)		平成26年(2014年)	3月18日	南・西外堀の一部	
	現在	92,707.88	追加(5回目)		平成27年(2015年)	3月10日	南・西外堀の一部	
郭		3	本丸・二の丸・三の丸					
主要な建物		4	天守(5棟)・黒門一の門二の門・太鼓門一の門二の門・御金蔵					
構成要素			石垣・御殿跡(本丸、二の丸、古山寺)・土塁跡・櫓跡・若宮八幡社跡・井戸・(埋橋)等地下遺構					
堀		3	内堀・外堀・総堀の三重の堀、(その他、捨堀がある)、内堀最大幅約60m					
門		5	(南)大手門・東門・西不明門・北門・北不明門(きたあかずのもん)					
馬出		4	北門馬出・北不明門馬出・西不明門馬出・東門馬出					
御殿(箇所)		6	史跡地内に本丸御殿・二の丸御殿・古山寺御殿(新御殿増築)。他に辰巳御殿・浅間御殿・山辺御殿が別の場所にあった					

参考文献：『国宝松本城 解体・調査編』（昭和29年）及び『国宝松本城』（昭和41年）松本市教育委員会発行

4 松本城管理事務所（特別会計「松本城費」）決算状況

年度	一般会計		(特別会計「松本城費」) ※1					観覧者数 ※2
	決算額 歳出	歳出	歳入の主なもの					
			観覧料	公園使用料	駐車場収入	売店等収入	国庫補助	
33	1,055,411,618	3,472,081	4,234,530			654,098		170,765
34	1,108,159,322	8,807,286	4,141,550	15,500		808,622		166,998
35	848,450,000	10,901,488	5,941,120	15,200		3,748,918		233,922
36	1,006,500,000	12,302,662	6,822,180	52,880		5,302,145		265,809
37	1,272,800,000	13,369,200	7,299,640	20,100		6,366,397		285,295
38	2,217,096,000	20,278,798	11,728,000	20,700		10,381,835		321,706
39	2,464,669,000	30,133,701	13,870,790	31,080		15,281,887		379,899
40	2,956,149,817	34,612,857	14,544,110	37,700		18,139,434		400,208
41	3,824,241,981	38,153,815	14,492,810	39,800		20,880,748	2,340,000	399,436
42	5,144,061,000	46,085,957	22,441,920	22,900		27,468,805		495,081
43	3,907,098,649	55,540,187	25,398,450	39,720		32,178,010		557,371
44	4,572,959,769	63,480,268	25,329,980	63,500		35,964,347	2,403,000	552,329
45	5,628,302,000	73,179,758	26,431,740	30,800		37,770,483		575,395
46	6,405,888,000	95,329,288	59,346,640	231,800		39,596,438	4,537,000	637,243
47	8,519,800,000	102,550,041	63,675,930	759,850	5,194,530	37,516,265		684,196
48	10,621,236,300	114,948,244	69,731,670	531,000	5,321,550	49,114,950		753,895
49	15,791,088,000	144,606,301	70,983,980	166,600	8,616,700	57,693,022		767,056
50	17,019,225,000	168,617,345	112,172,880	266,600	9,784,800	59,792,525		832,439
51	19,765,295,000	141,081,141	103,235,520	9,600	7,648,300	51,027,440		773,446
52	23,331,130,000	187,141,637	138,462,020	9,900	6,363,100	54,678,705		767,577
53	26,641,436,000	493,172,151	147,069,920	42,100	5,918,800	67,480,770		816,716
54	27,917,368,000	224,668,939	141,676,020	45,100	28,233,000	59,208,500	5,000,000	796,399
55	30,246,045,500	269,885,125	139,687,820	43,600	30,451,300	55,747,440	12,000,000	783,054
56	31,844,800,000	267,901,001	139,533,840	47,500	36,772,950	63,442,380	10,000,000	784,207
57	36,298,030,923	305,264,143	147,073,120	53,000	41,100,150	62,312,910	10,000,000	836,460
58	35,429,785,000	283,057,157	141,466,700	61,500	43,969,250	54,498,480	10,000,000	806,653
59	35,781,700,000	320,230,098	196,714,260	64,000	40,888,850	46,757,910	18,340,000	752,075
60	39,676,770,000	339,442,967	191,460,150	58,500	40,479,700	41,600,930		730,478
61	41,784,439,800	287,287,057	205,580,970	96,036	44,081,200	52,205,890		786,068
62	44,305,680,000	356,776,815	208,946,400	136,016	47,476,500	58,493,390		796,304
63	44,257,000,885	407,386,850	245,728,020	134,040	60,270,700	65,597,290		932,604
元	48,981,902,400	527,634,406	262,433,370	131,535	62,946,410	78,995,581		988,730
2	56,660,820,200	423,011,958	270,862,830	126,308	60,970,366	87,549,446	5,000,000	1,014,606
3	63,885,665,423	480,899,957	291,939,060	137,150	64,514,012	95,722,542	3,000,000	1,088,571
4	66,576,637,270	631,977,670	279,461,760	130,197	50,092,330	92,824,973		1,034,962
5	69,834,214,907	989,935,796	186,355,860	118,600	47,831,780	119,832,039		1,220,632
6	65,676,667,248	447,452,589	251,995,230	135,690	42,477,640	98,223,980		927,482
7	76,458,160,848	507,683,297	223,705,020	135,800	39,831,430	82,373,964	60,000,000	824,394
8	77,500,707,517	551,603,253	229,159,650	131,390	41,500,900	86,721,025	62,500,000	838,798
9	83,092,217,939	534,962,977	222,896,350	126,510	43,779,900	77,525,876	62,500,000	788,312
10	87,347,139,157	528,984,301	205,811,260	134,595	42,208,380	70,467,351	62,500,000	727,966
11	81,267,183,594	363,733,032	197,525,710	159,925	45,417,370	70,498,336		726,632
12	81,085,953,798	404,164,041	178,841,020	1,617,332	44,377,560	72,905,557		659,543
13	80,257,799,023	317,774,588	174,409,360	189,455	44,899,040	64,369,924		618,176
14	80,220,538,988	370,812,980	175,961,150	163,790	47,379,410	73,224,701		625,053
15	79,996,488,894	394,381,996	175,893,110	157,620	43,419,120	75,705,705	21,751,000	620,712
16	80,251,107,182	374,586,042	201,677,520	137,380	37,384,250	76,709,129	10,334,000	545,218
17	89,293,722,501	353,852,177	198,083,560	139,780	38,633,300	75,292,322		533,517
18	85,921,965,637	421,860,757	212,968,560	139,480	42,387,000	78,439,197	57,651,000	574,556
19	83,696,197,834	417,585,171	239,740,640	149,680	48,738,100	84,143,765		642,712
20	88,656,564,507	387,946,991	237,566,780	150,280	48,662,800	82,631,440	14,278,000	636,912
21	93,442,191,267	508,107,589	258,542,280	185,180	50,475,250	91,075,690	42,915,000	695,043
22	95,769,086,477	533,987,525	252,583,520	183,980	51,665,750	108,331,015	7,444,000	676,690
23	97,123,322,256	557,630,168	287,745,660	214,680	59,548,600	141,746,735	6,320,000	777,954
24	94,190,673,383	564,543,842	260,181,900	217,680	53,469,500	138,724,345	46,202,000	704,222
25	95,215,660,323	552,746,584	258,155,260	242,280	53,571,500	128,689,662	41,239,000	696,446

※1：各年度の松本市歳入歳出決算書

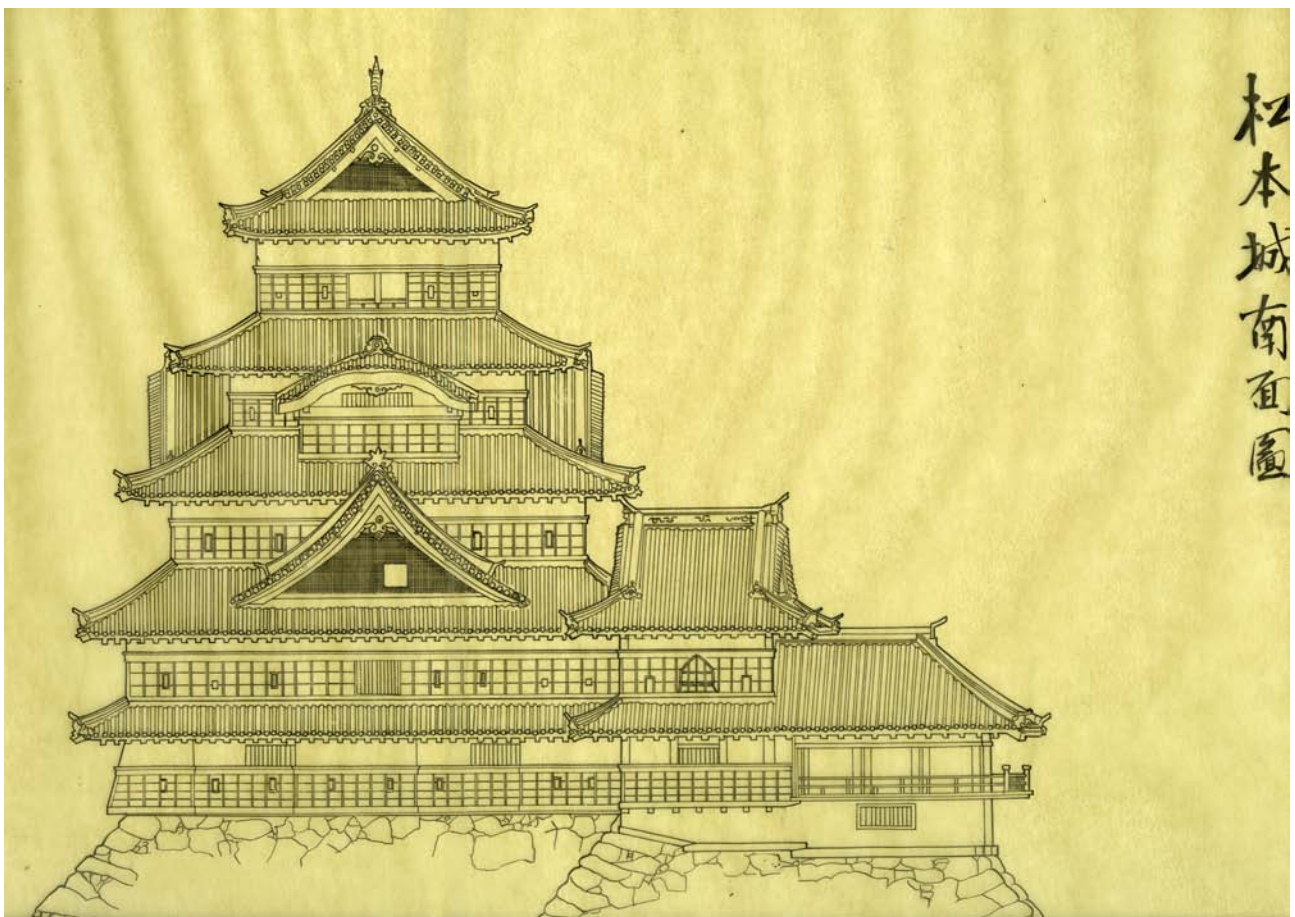
※2：松本城の有料観覧者数

※3：特別会計「松本城費」が設置されるまでは、S24は、史跡保存費を一般会計に計上した。S25特別会計「松本城修理付帯工事費」、S26、27特別会計「松本城史跡保存工事費」、S28～S30特別会計「松本城保存工事費」を設置していた。

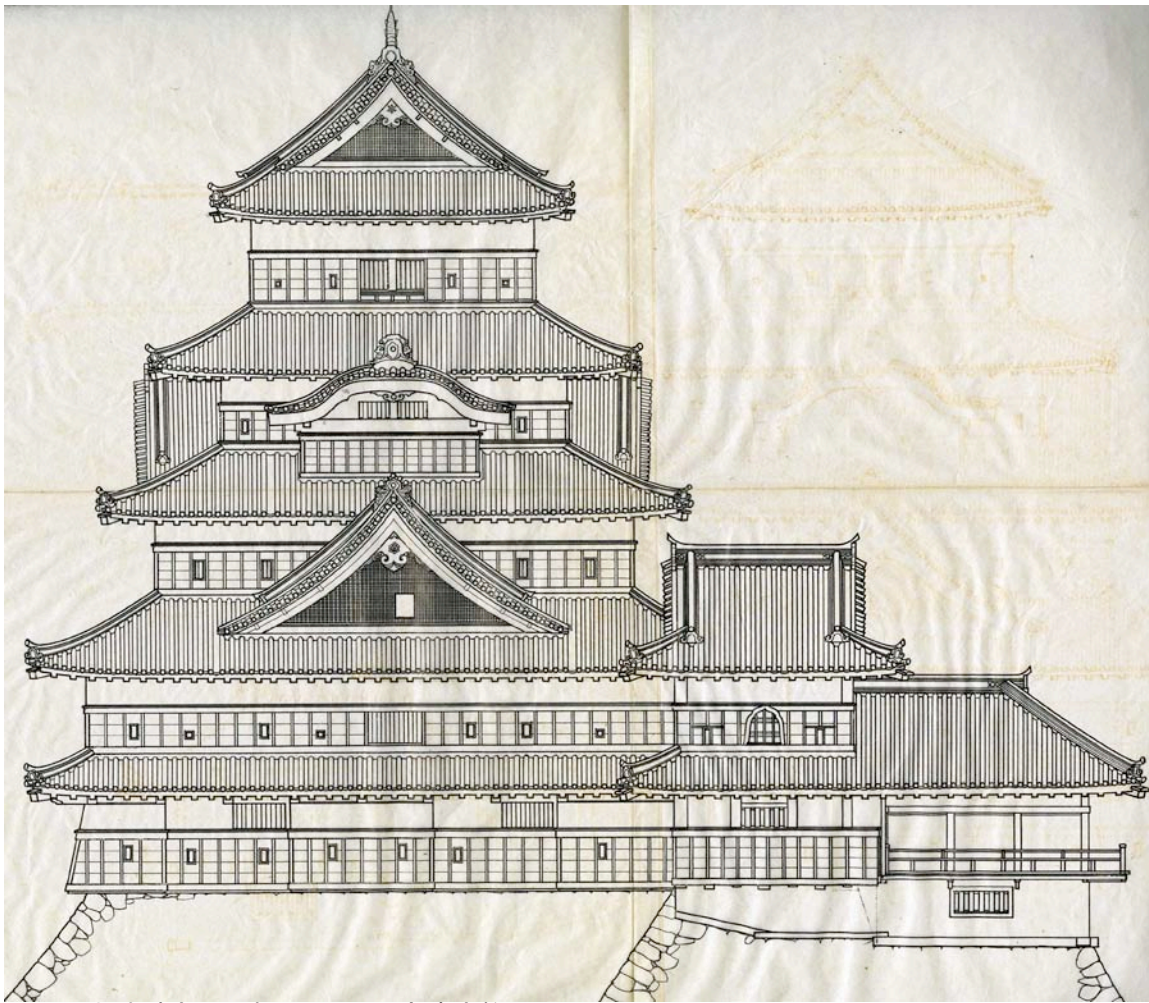
5 その他

ア 松本城に係る実測図面

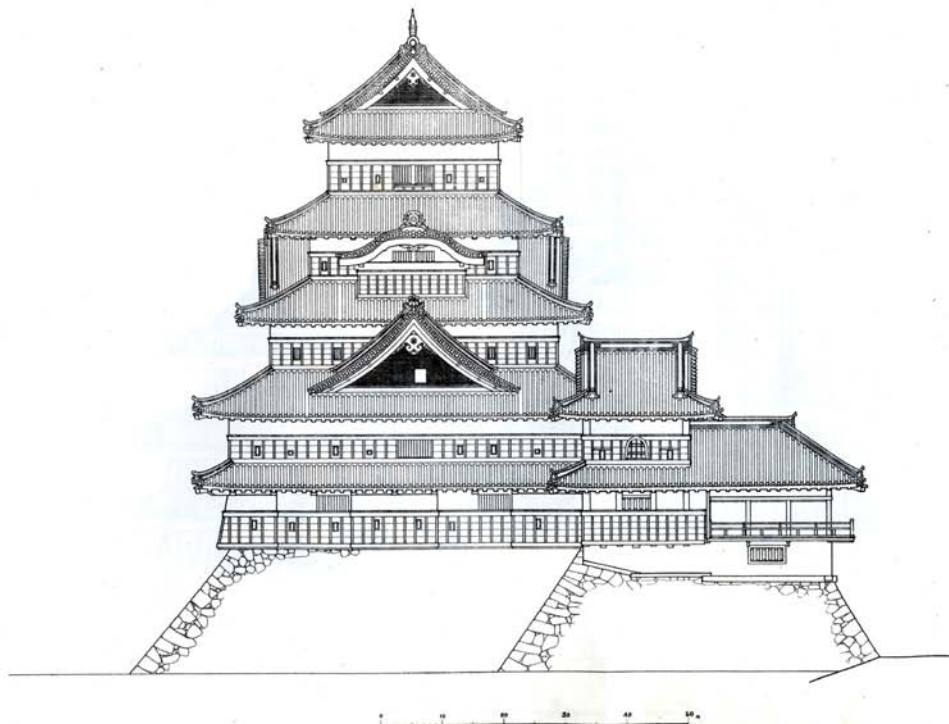
	調査年	実測目的	掲載書籍等	作成者	所蔵
1	明治30年代	松本郷土誌人物伝研究	『重要文化財旧開智学校所蔵資料目録 第2集』	松本沿革史調査会	重要文化財旧開智学校
2	昭和4年	早稲田大学生卒業論文	『建築雑誌』45輯第545号(S6)	早稲田大学生 (河村惇・梶元成・松本吉雄)	松本市立博物館
3	昭和10年	記録保存学界等への研究材料	松本城実測調査(S13)	文部省宗教局	松本城管理事務所
4	昭和11年	国宝指定に伴う顕彰	『国宝松本城(S16)』	松本市役所	松本市立博物館
5	昭和25年	昭和の大修理松本城実測図	『国宝松本城 解体・調査編(S29)』	国宝松本城保存工事事務所 (斎藤昌作・川合栄一・米川忠)	松本城管理事務所
6	昭和30年	昭和修理後松本城竣工図面	『国宝松本城(S41)』	松本市教育委員会 (沢野謙)	松本城管理事務所



図面1 『建築雑誌』45輯第545号(S6年)早稲田大学生(河村惇・梶元成・松本吉雄)作成 松本市立博物館所蔵

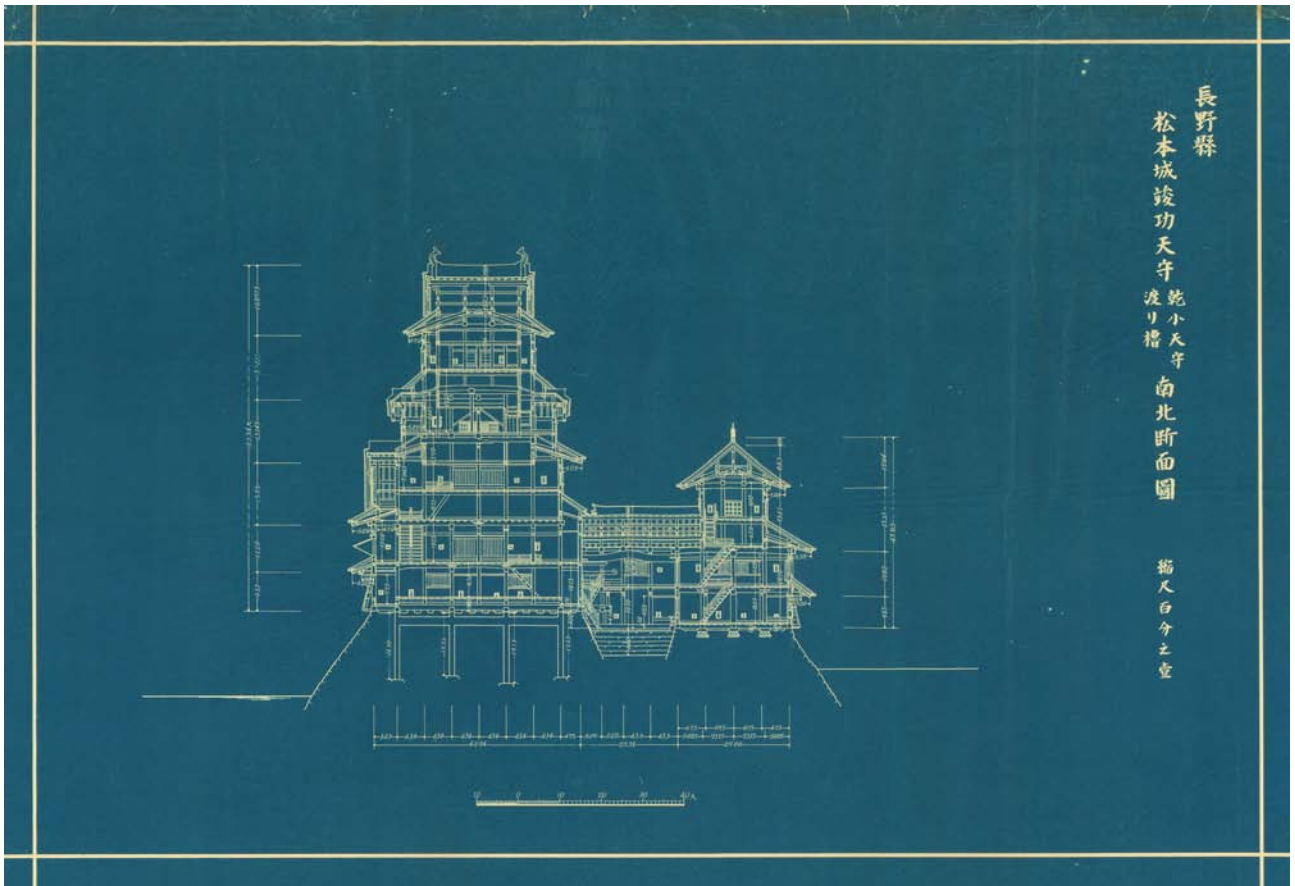


図面 2 松本城実測調査 (S 13) 文部省宗教局

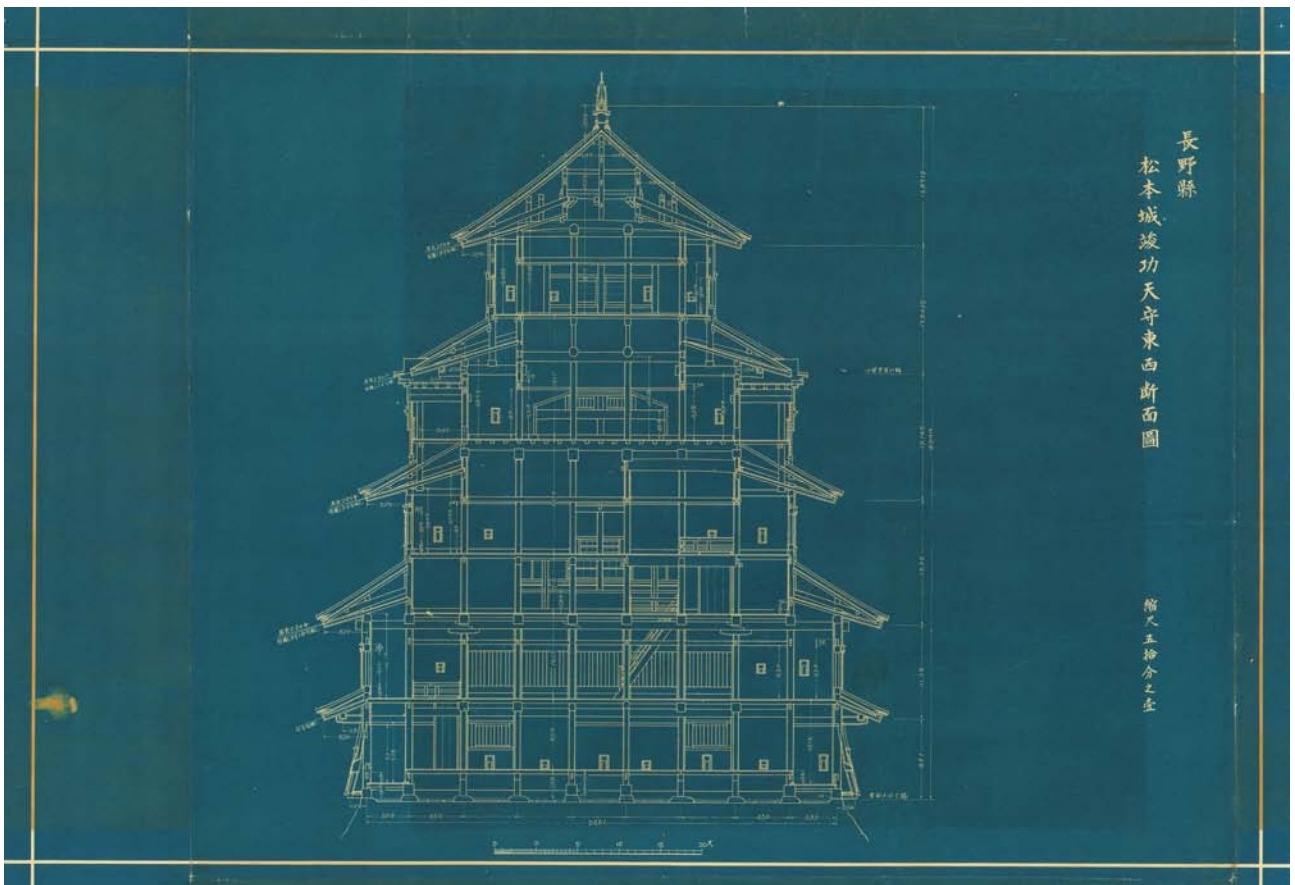


図面 3 『國寶松本城 (S16)』松本市役所作成

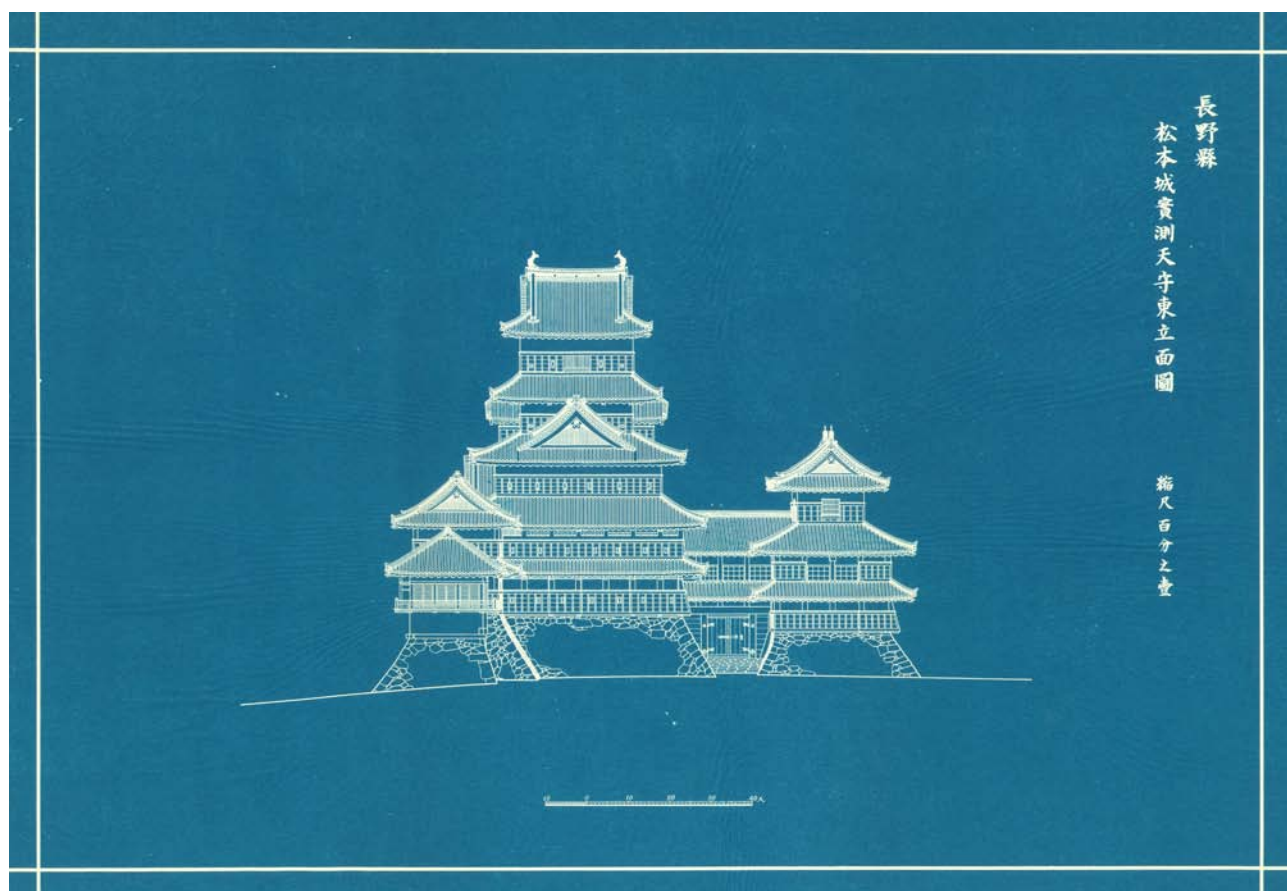
四〇
松本城天守南立面圖



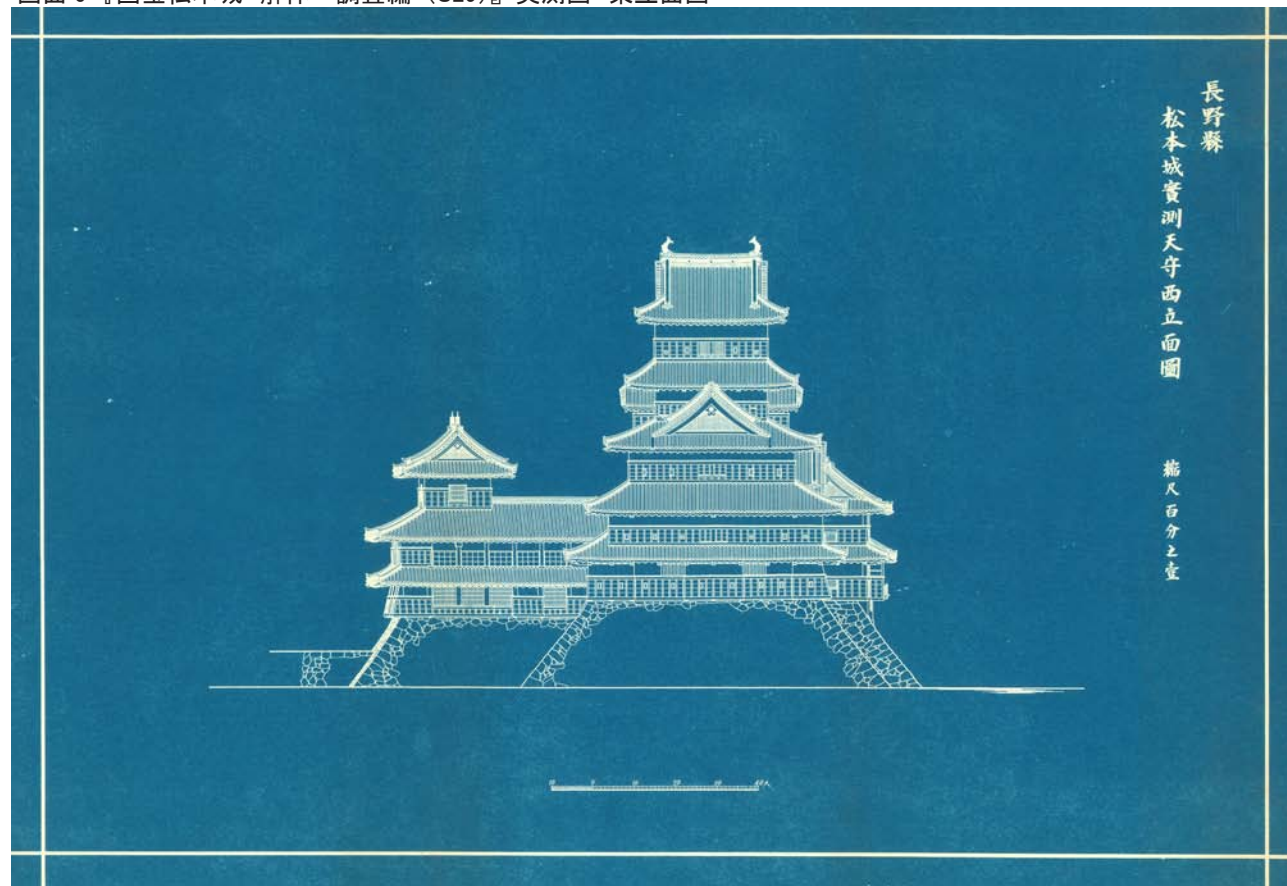
図面 4 昭和修理後松本城竣工図面 (S41) 天守乾小天守渡り檜南北断面図



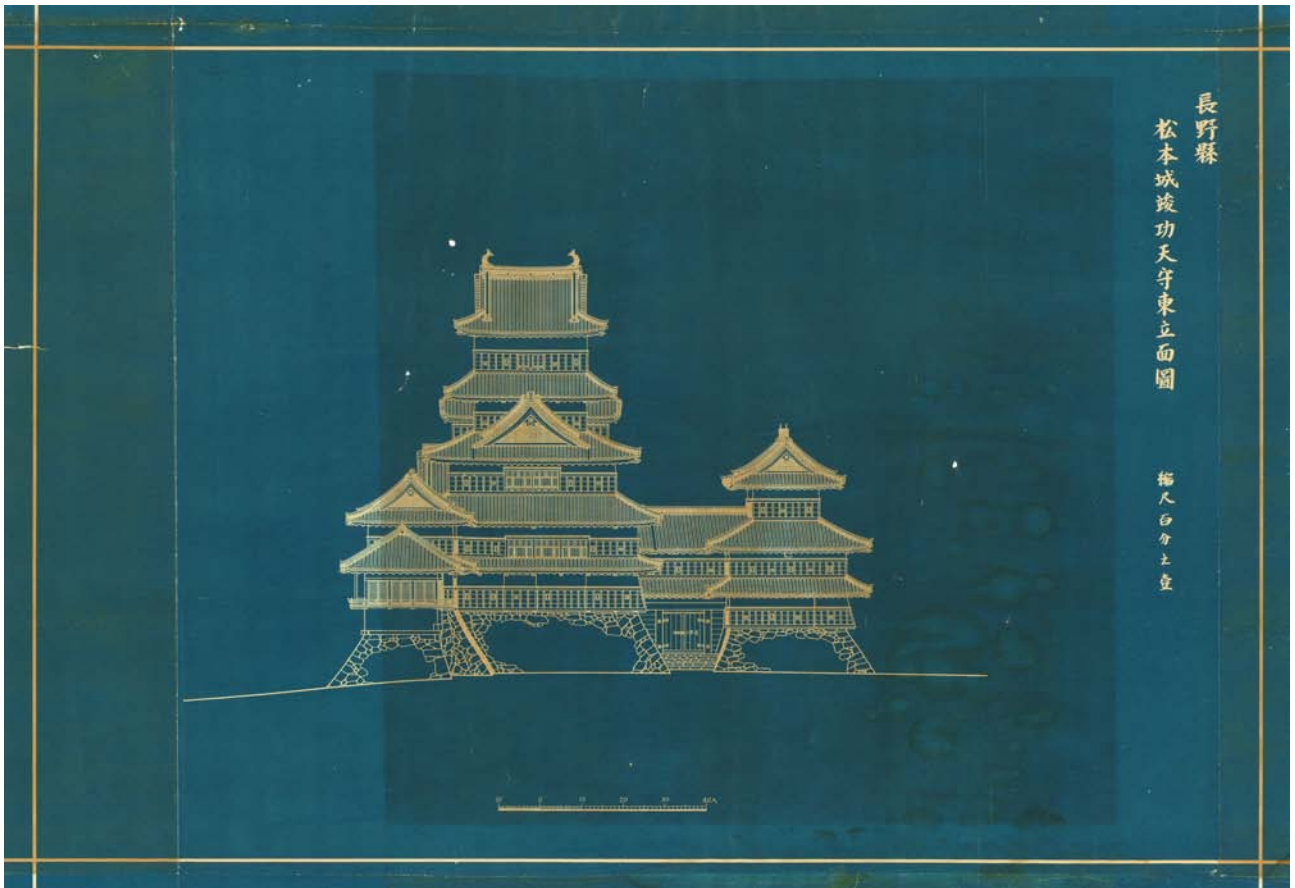
図面 5 昭和修理後松本城竣工図面 (S41) 天守東西断面図



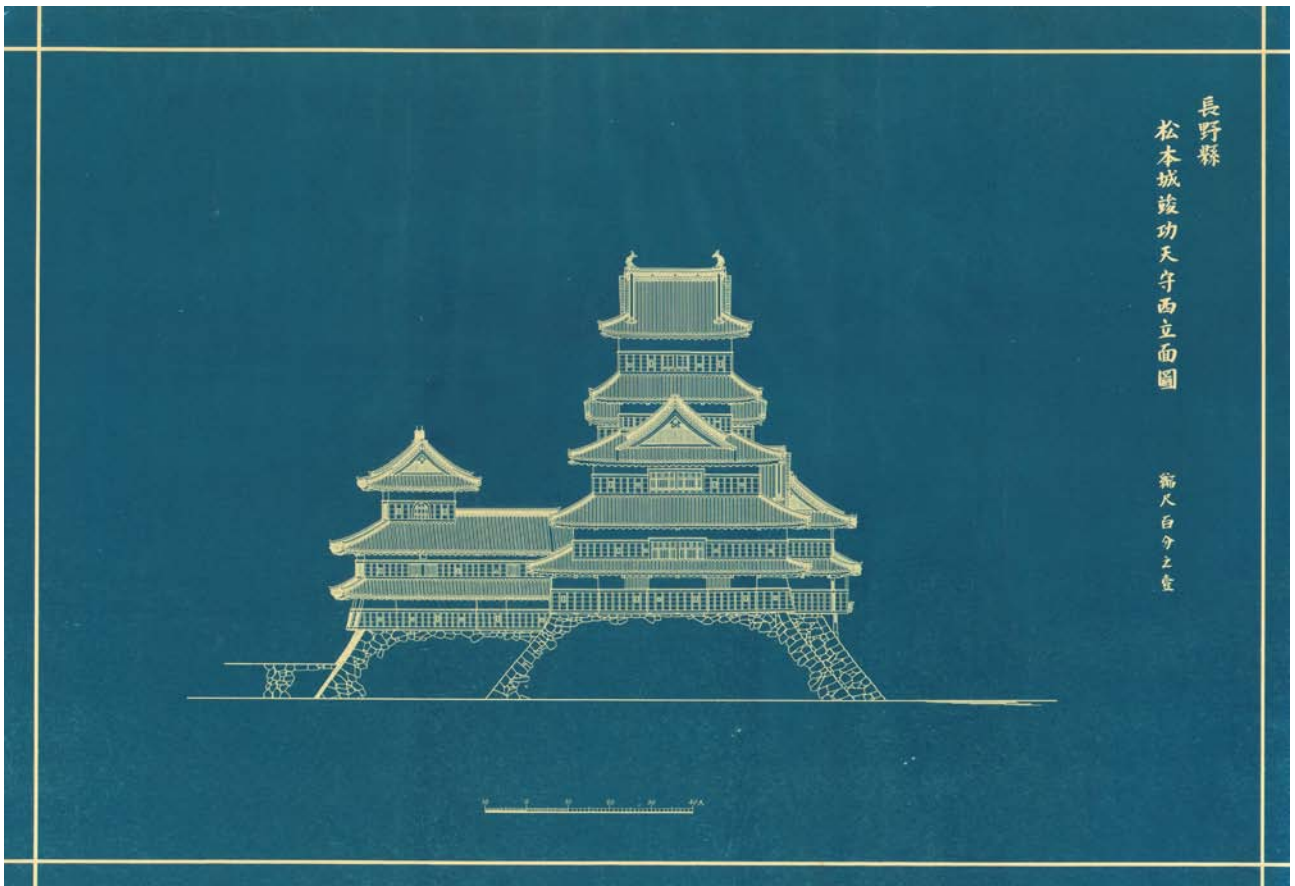
図面6 『国宝松本城 解体・調査編 (S29)』実測図 東立面図



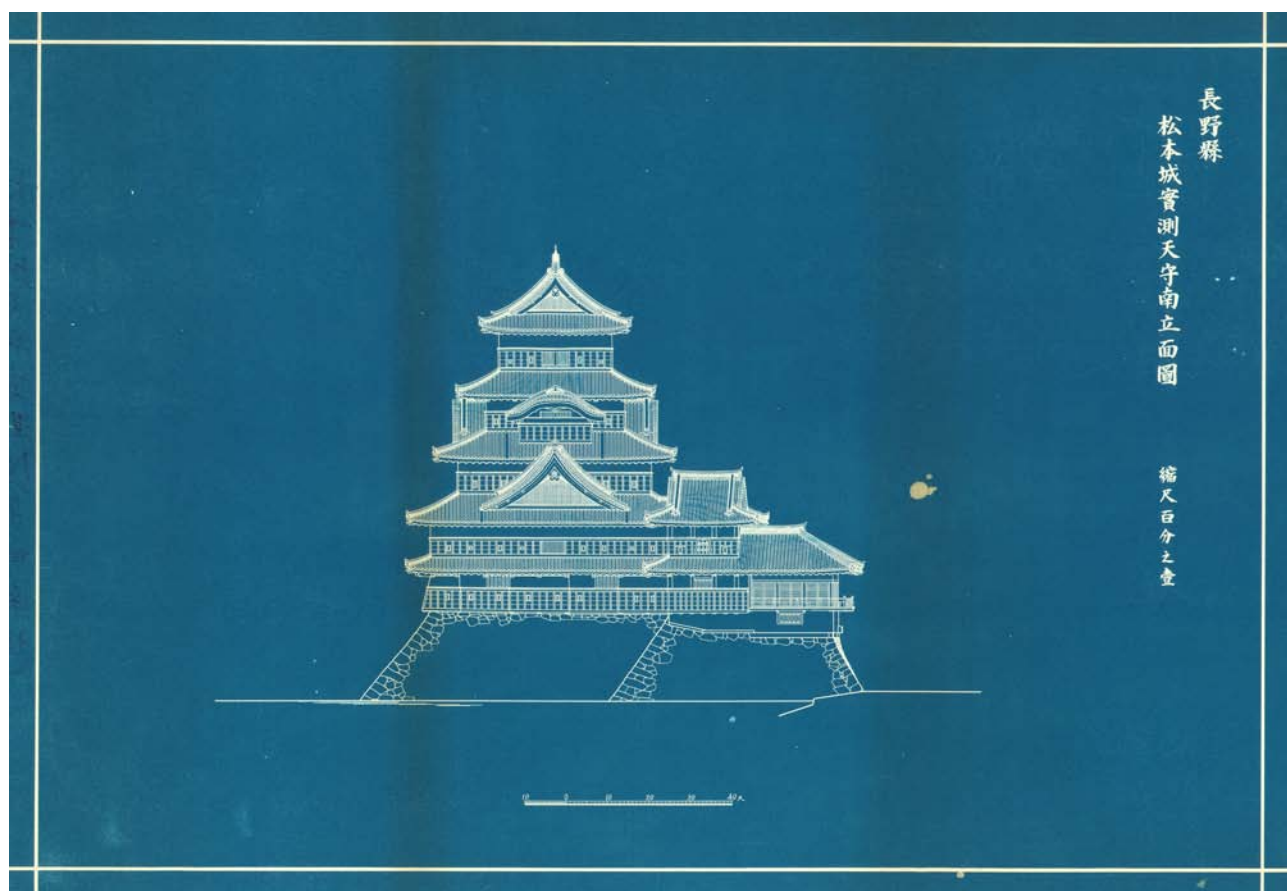
図面7 『国宝松本城 解体・調査編 (S29)』実測図 西立面図



図面 8 昭和修理後松本城竣工図面 (S41) 天守東立面図



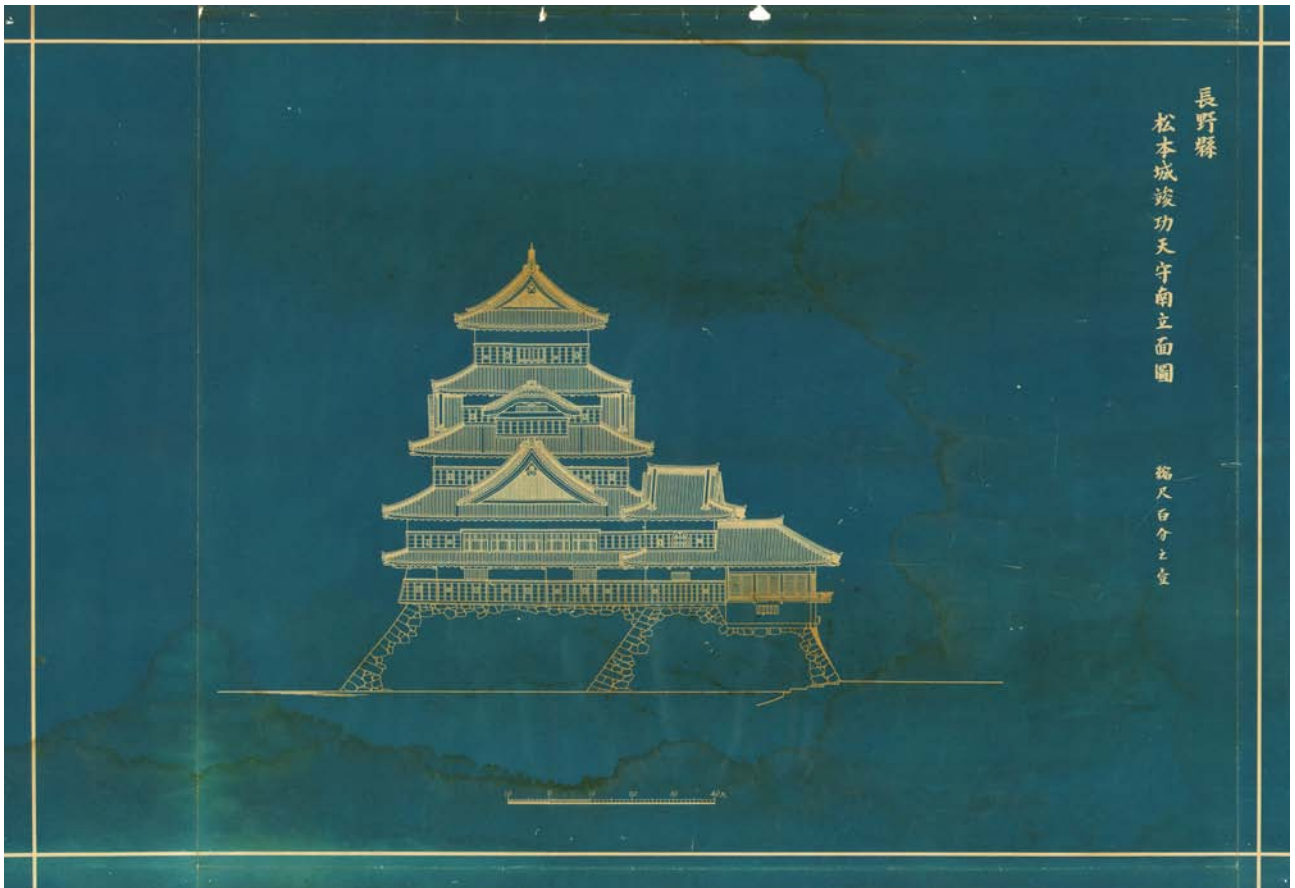
図面 9 昭和修理後松本城竣工図面 (S41) 天守西立面図



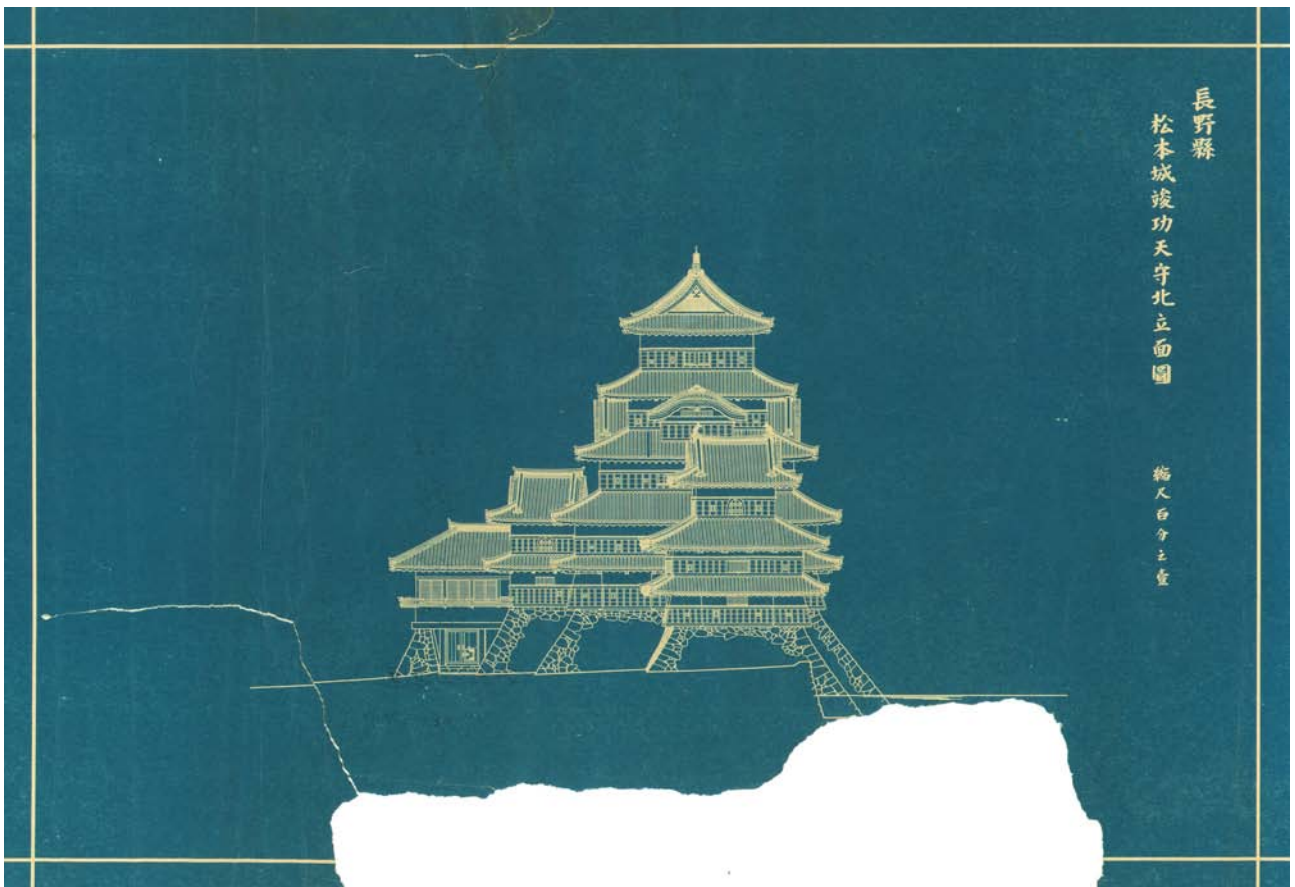
図面 10 『国宝松本城 解体・調査編 (S29)』実測図 南面立面図



図面 11 『国宝松本城 解体・調査編 (S29)』実測図 北面立面図



図面 12 昭和修理後松本城竣工図面 (S41) 天守南立面図



図面 13 昭和修理後松本城竣工図面 (S41) 天守北立面図

イ 松本城に関する絵画

	製作年	タイトル	制作者		備考
1	明治 14 年	不明	不明		『続膝栗毛・8編 従木曾路善光寺道膝栗毛 上』十返舎一九 著の挿絵
2	昭和 9 年夏	信州松本城	笠松紫浪	絵画	
3		国宝松本城	バーナード・リーチ	絵葉書	
4	昭和 20 年代		上地瑛一郎	絵画	松本城復元工事中
5	昭和 30 年代	松本城	石井柏亭	絵画	昭和 30 年第 11 回日展出品
6	年代不詳	松本城	宮坂勝	絵画	
7	年代不詳	松本城	西沢洋	絵画	
8	昭和 51 年春	冬の松本城	高田力蔵	絵画	昭和 52 年サロンナショナル展 (仏)

※資料はすべて松本市立博物館所蔵 (資料 1 を除く)



絵画 1 『続膝栗毛・8編 従木曾路善光寺道膝栗毛 上』十返舎一九 著の挿絵



絵画2 「国宝松本城」バーナード・リーチ (Bernard Howell Leach)



絵画3 石井柏亭 (『松本城』製作光景)

ウ 松本城及び松本藩に関する絵図・錦絵等

	絵図名	サイズ	制作年代	所蔵
1	元禄期松本城下絵図	特大判	水野氏時代	松本城管理事務所
2	松本城下大絵図	大判	水野氏時代	松本城管理事務所
3	松本御城絵図(起こし絵付)	大判	正徳2年頃	松本城管理事務所
4	信州松本城之図	小判	水野氏時代	松本城管理事務所
5	松本城絵図	中判	水野氏時代	松本城管理事務所
6	信濃国松本藩領大絵図	特大判	水野氏時代	松本城管理事務所
7	松本城下町絵図	大判	水野氏時代	松本市立博物館
8	松本城本丸御殿絵図	小判	水野氏時代	松本市立博物館
9	水野家家中屋敷割図	中判	水野氏時代	松本市立博物館
10	水野家城主時代松本城全図	小判	水野氏時代	松本市立博物館
11	享保十三年秋改松本城下絵図	特大判	1728(戸田氏時代)	松本城管理事務所
12	二の丸御殿絵図(寛保2年改)	小判	1742(戸田氏時代)	松本城管理事務所
13	文化5~天保6年頃松本城下絵図	中判	戸田氏時代	松本城管理事務所
14	文化・文政松本藩屋敷割図	大判	戸田氏時代	松本市立博物館
15	天保6年松本城下絵図	特大判	1835(戸田氏時代)	長野県立歴史館
16	安政3~文久元家中屋敷図二幅の1	小判	戸田氏時代	松本城管理事務所
17	安政3~文久元家中屋敷図二幅の2	小判	戸田氏時代	松本城管理事務所
18	二の丸御殿絵図(戸田家寄贈)	小判	戸田氏時代	松本城管理事務所
19	松本城下割図 北深志	特大判	戸田氏時代	長野県立歴史館
20	松本城下割図 南深志	特大判	戸田氏時代	長野県立歴史館
21	崇教館図	小判	戸田氏時代	松本市立博物館
22	新御殿絵図	中判	戸田氏時代	長野県立歴史館
23	浅間御殿絵図	小判	戸田氏時代	長野県立歴史館
24	松本南深志町図(明治5年)	大判	1872(明治時代)	松本市立博物館
25	松本北深志町図(明治5年)	大判	1872(明治時代)	松本市立博物館
26	筑摩県博覧会 錦絵	小判	明治時代	松本市立博物館
27	東筑摩郡南北深志町絵図	中判	1879頃(明治時代)	松本城管理事務所
28	明治十三年六月御巡幸松本御通図	小判	1880(明治時代)	松本市立博物館
29	松本中学校開校式繁栄之図(錦図)	小判	1885(明治時代)	松本市立博物館
30	紙本墨画松本城旧景図(明治30年後藤新門画)	中判	1897(明治時代)	松本城管理事務所
31	維新前松本藩士族屋敷割図(製作明治44年)	大判	1911(明治時代)	松本市立博物館



絵図1 「享保十三年秋改松本城下絵図」 松本城管理事務所 所蔵



絵図 2 「紙本墨画松本城旧景図」(明治 30 年後藤新門画)



錦絵 1 「筑摩県博覧会 錦絵」



錦絵 2 「明治十三年六月御巡幸松本御通図」



錦絵 3 「松本中学校開校式繁榮之図（錦図）」

エ 松本城に関する歌

1 歌

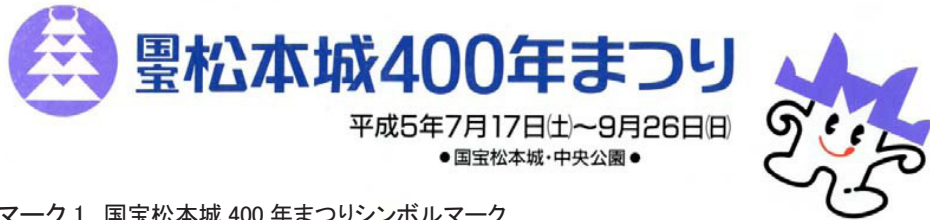
	和暦	タイトル	歌手	作詞	作曲	形態	備考
1	明治 35 年	松本城		太田水穂	奥好義		松本城への哀愁
2	明治 35 年	福島将軍		静雨・美篤	米久保喜雄		「深志の城の片ほとり」
3	明治 40 年	明治 37.8 年戦役記念館唱歌		飯田弟治	北村茂八	唱歌	「松本町に聳えたる 天守に続く記念館」
4	昭和 3 年	松本税務署の歌		K. U	K. M		「深志城頭瑞気満つ」
5	昭和 15 年	松本市歌		高野辰之	信時潔		「五層閣上見渡す限」
6	昭和 40 年頃	月の松本城					「月の松本城」
7	昭和 63 年	信州松本城	大金吾	伴在主計	田島久三	歌謡曲	
8	平成 5 年	城	北島三郎	志賀大介	原譲二	歌謡曲	400 年まつり限定CD
9	平成 9 年	国宝松本城古城太鼓	—	松本英一	三善 晃		高橋明邦（太鼓） 市政 90 周年
10	平成 11 年	松本市制施行 90 周年記念 この街を忘れない		黒岩玲子	黒岩玲子		「両手をつきながら登った天守閣」
11	平成 12 年	松本広域消防局の歌		横山良孝	平賀正巳	消防歌	「誇る国宝松本城」

2 校歌

	和暦	学校名	歌手	作詞	作曲	形態	備考（歌詞）
1	不明	信州大学教育学部附属 幼稚園	—	千原勝美	吉本安秀	園歌	「おしろのまちに」
2	不明	旭町小学校	—	勝承夫	平井康三郎	校歌	「古城のまち」
3	不明	田川小学校	—	藤森秀夫	大木正夫	校歌	「古城の南」
4	昭和 32 年	清水小学校	—	岡本敏明	岡本敏明	校歌	「松本城」
5	昭和 46 年	岡田小学校	—	所三男	松本民之助	校歌	「深志の古城」
6	不明	信州大学教育学部附属 松本小学校	—	臼井吉見	芥川也寸志	校歌	「深志の古城」
7	不明	清水中学校	—	新田実造	清水中学校	校歌	「深志の城をま向かいに」
8	昭和 28 年	丸の内中学校	—	勝承夫	平井康三郎	校歌	「城にゆかりの名もなつかしく」
9	不明	旭町中学校	—	勝承夫	平井康三郎	校歌	「古城の月のとどく庭」
10	不明	松本盲学校	—	勝承夫	平井康三郎	校歌	「古城のまちは夢多き」
11	明治 35 年	松本中学校（旧校歌）	—	勝山勝司	米久保喜雄	校歌	「深志城・残塁破壁年」
12	大正 11 年	松本深志高等学校	—	松原威雄	岡野貞一	校歌	「古城空しく苔古りて」
13	不明	松本深志高等学校応援歌 「敵のヒョーロク玉」	—			応援歌	「天守閣まで」
14	昭和 8 年	松本夜間中学校	—	新家園面	中条彗雄	校歌	「五層楼下」

オ 松本城天守を使ったデザイン（シンボルマーク・ロゴマーク）

	作成年	目的	作成者	内容
1	平成 5 年	国宝松本城 400 年まつりシンボルマーク	国宝松本城 400 年まつり実行委員会	400 年の長い歴史と豊かな自然に囲まれ、人々に親しまれる松本城を表現
2	平成 11 年	国宝松本城太鼓門復元記念まつりシンボルマーク		
3	平成 15 年	「国宝松本城を世界遺産に」推進実行委員会シンボルマーク	「国宝松本城を世界遺産に」推進実行委員会	戦国時代の面影を保つ、威風堂々とした松本城を、日本的な大胆な筆使いと「和」のシンプルな配色で表現
4	平成 19 年	市政施行 100 周年記念事業ロゴ・シンボルマーク	松本市制施行 100 周年記念事業実行委員会	円の重なる形で、きらめく未来や輝くひとを表現。松本城のシルエットをアレンジ



マーク1 国宝松本城 400 年まつりシンボルマーク



マーク2 国宝松本城太鼓門復元記念まつりシンボルマーク



マーク3 「国宝松本城を世界遺産に」推進実行委員会シンボルマーク

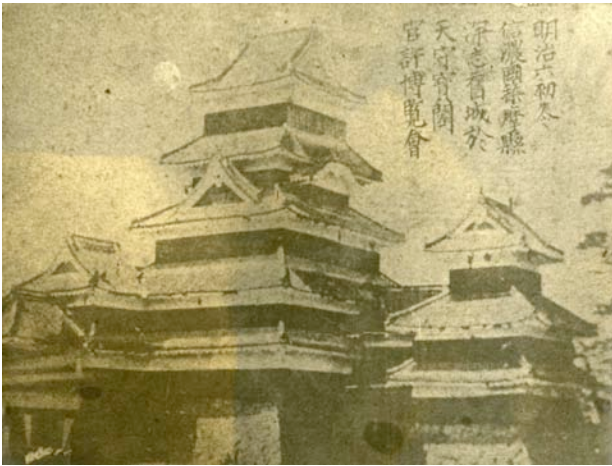


マーク4 市政施行 100 周年記念事業ロゴ・シンボルマーク

カ 松本城天守に係る古写真

番号	資料名	撮影年代	所蔵	分類
1	松本城（明治6年頃）	明治6年頃か	松本市立博物館	写真（印画紙）
2	松本裁判所と松本城	明治11年か	松本市立博物館	写真（印画紙）
3	太鼓門前から天守を望む	明治30年頃か	松本城管理事務所	写真（印画紙）
4	明治30年頃の松本城天守	明治30年頃	松本市立博物館	写真（印画紙）
5	明治三十二年頃の松本城	明治32年頃か	松本市立博物館	写真（印画紙）
6	松本城（明治期）	明治	旧開智学校	写真（印画紙）
7	校舎関係	明治34年8月頃	深志同窓会	写真（印画紙）
8	解体修理前の松本城天守（東南面）	明治40年頃	松本市立博物館	写真（印画紙）
9	松本城	明治41年か	松本市立博物館	写真（印画紙）
10	松本城天守閣	明治40年	松本市立博物館	写真（印画紙）
11	修繕中の天守閣	明治後期	松本市立博物館	写真（印画紙）
12	天守閣保存会により修理中の松本城	明治	松本市立博物館	写真（印画紙）
13	松本城天守閣（明治27年頃）	明治27年頃	旧開智学校	写真（印画紙）
14	松本城と乃木大将	明治後期か	松本市立博物館	絵葉書
15	松本城天守閣卒業記念（明治38年）	明治38年頃	深志同窓会	絵葉書
16	松本城	大正	松本市立博物館	絵葉書
17	松本城第1回校庭運動会（開智部）	大正2年	旧開智学校	写真（印画紙）
18	松本城天守閣	不明	松本市立博物館	写真（印画紙）
19	旧松本城天守閣（『松本市案内』所収）	大正11年か	松本市立博物館	写真（印画紙）
20	松本城 松本市上水道竣工記念 天主閣前消火栓放水	大正13年か	松本市立博物館	絵葉書
21	昭和初年の松本城天守閣（南東面）	大正末期～昭和初期	松本市立博物館	写真（乾板・ポジ・ネガ）
22	昭和初年の松本城天守閣（南西面）	大正末期～昭和初期	松本市立博物館	写真（乾板・ポジ・ネガ）
23	昭和初年の松本城天守閣（西北面）	大正末期～昭和初期	松本市立博物館	写真（乾板・ポジ・ネガ）
24	松本城周辺遠景	大正末期～昭和初期	松本市立博物館	写真（乾板・ポジ・ネガ）
25	天守閣グラウンドでの野球	昭和4年か	松本市立博物館	写真（印画紙）
26	松本城天守閣と野球光景	昭和4年以前	松本市立博物館	写真（印画紙）
27	解体修理前の松本城天守（西北面）	昭和10年頃	松本市立博物館	写真（印画紙）
28	解体修理前の松本城天守（東北面）	昭和25年	松本市立博物館	写真（印画紙）
29	解体修理前の松本城天守（南西面）	昭和25年	松本市立博物館	写真（印画紙）
30	解体修理前の松本城天守（東南面）	昭和25年	松本市立博物館	写真（印画紙）
31	松本城（昭和修理前）	昭和20年代前半か	松本市立博物館	写真（乾板・ポジ・ネガ）
32	解体修理前の松本城天守（西面）	昭和25年	松本市立博物館	写真（印画紙）
33	松本城内堀でのスケート	昭和13年頃か	松本市立博物館	写真（印画紙）
34	松本城本丸御殿跡と天守 （南京陥落を記念した集会に動員された市民と市内小学校生徒）	昭和12年か	松本市立博物館	写真（印画紙）
35	松本城閣下歩兵第五十聯隊（松本市）	昭和	松本市立博物館	絵葉書
36	松本女子青年団松本城庭整列	昭和戦時中か	松本市立博物館	写真（乾板・ポジ・ネガ）
37	解体復元工事中の松本城・南西面（昭和25～30年）	昭和25～30年か	松本市立博物館	写真（印画紙）
38	解体復元工事中の松本城（昭和26年冬解体中）	昭和26年	松本城管理事務所	写真（印画紙）
39	解体復元工事中の松本城	昭和25～30年	松本城管理事務所	写真（印画紙）
40	解体復元工事中の松本城（機材関係）	昭和28年	松本城管理事務所	写真（印画紙）
41	解体工事月見橋東南方石垣修理竣工（昭和29年）	昭和29年	松本城管理事務所	写真（印画紙）
42	解体復元工事中の松本城	昭和25～30年	松本城管理事務所	写真（印画紙）
43	解体復元工事中の松本城	昭和25～30年	松本城管理事務所	写真（印画紙）
44	上棟祭後の記念撮影（昭和28年）	昭和28年	松本城管理事務所	写真（印画紙）
45	松本城修理完成関係者記念撮影	昭和30年か	松本市立博物館	写真（印画紙）
46	松本城と中央公園	昭和43年	旧開智学校	写真（印画紙）

※資料名は、所蔵施設の表記とし、撮影年代は一部加筆した。



古写真1 松本城（明治6年頃）



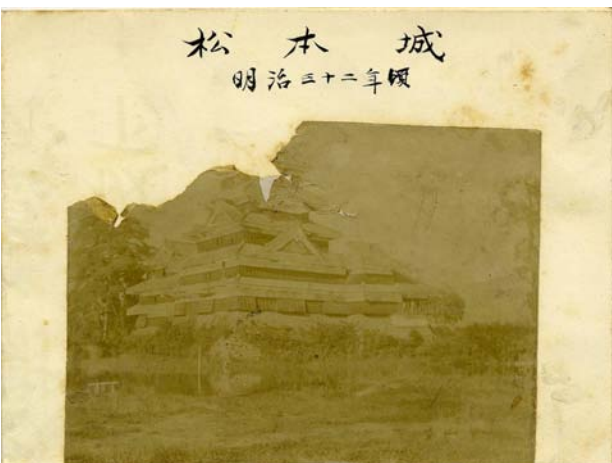
古写真2 松本裁判所と松本城



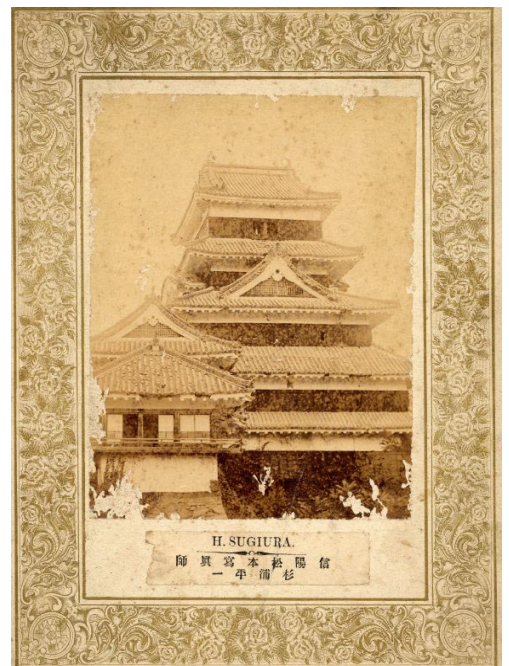
古写真3 太鼓門前から天守を望む



古写真4 明治30年頃の松本城天守



古写真5 明治三十二年頃の松本城



古写真6 松本城（明治期）



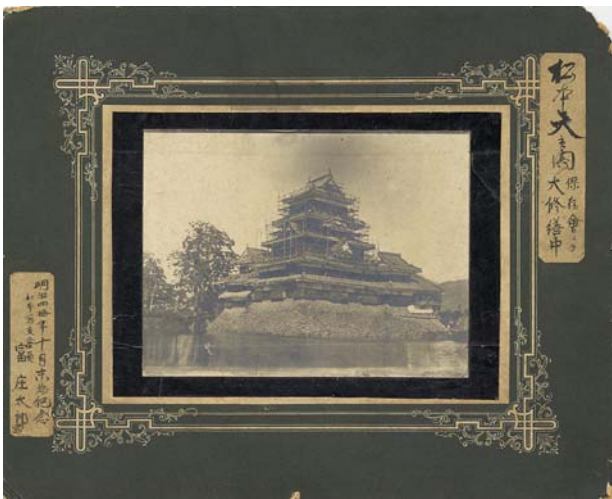
古写真7 校舎関係 (明治34年8月頃)



古写真8 解体修理前の松本城天守 (東南面)



古写真9 松本城



古写真10 松本城天守閣



古写真11 修繕中の天守閣



古写真 12 天守閣保存会により修理中の松本城



古写真 13 松本城天守閣（明治 27 年頃）



古写真 14 松本城と乃木大将



古写真 16 松本城



古写真 15 松本城天守閣卒業記念（明治 38 年）



古写真 17 松本城第1回校庭運動会（開智部）



古写真 18 松本城天守閣



古写真 19 旧松本城天守閣（『松本市案内』所収）

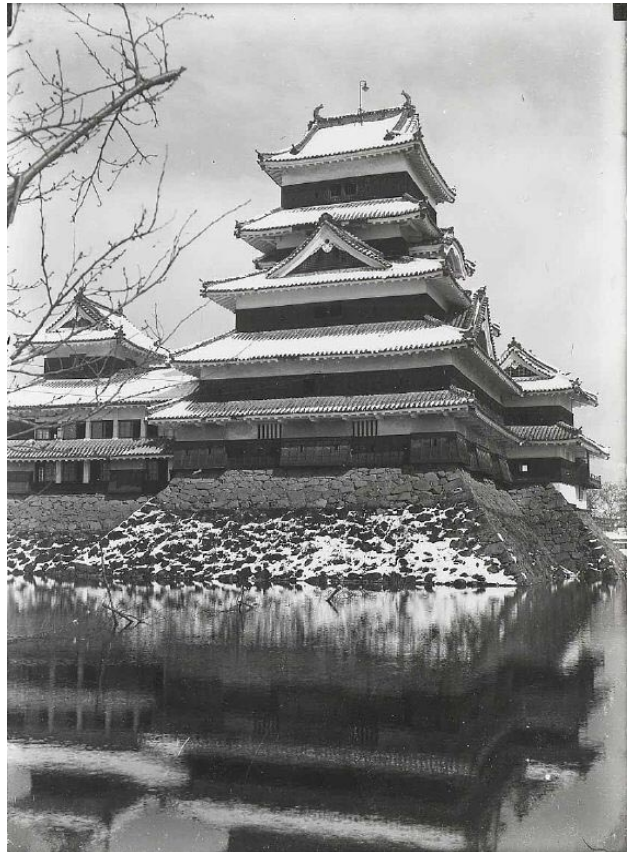


水放栓火消前閣主天 念記功竣道水上市本松

古写真 20 松本城 松本市上水道竣工記念
天主閣前消火栓放水



古写真 21 昭和初年の松本城天守閣（南東面）



古写真 22 昭和初年の松本城天守閣（南西面）



古写真 23 昭和初年の松本城天守閣（西北面）



古写真 24 松本城周辺遠景



古写真 25 天守閣グラウンドでの野球（昭和4年）



古写真 26 松本城天守閣と野球光景



古写真 27 解体修理前の松本城天守（西北面）



古写真 28 解体修理前の松本城天守（東北面）



古写真 29 解体修理前の松本城天守（南西面）



古写真 30 解体修理前の松本城天守（東南面）



古写真 31 松本城（昭和修理前）



古写真 32 解体修理前の松本城天守（西面）



古写真 33 松本城内堀でのスケート



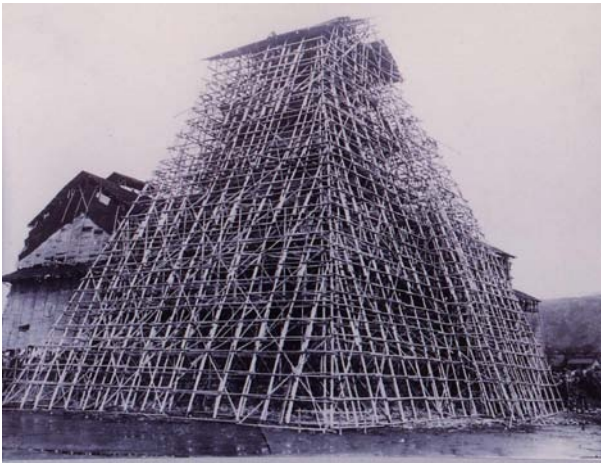
古写真 34 松本城本丸御殿跡と天守
(南京陥落を記念した集会に動員された市民と市内小学校生徒)



THE FIFTIETH INFANTRY REGIMENT & RUINS OF CASTLE MATSUMOTO. (市本松) 隊聯十五第兵歩ト關城本松
古写真 35 松本城閣卜歩兵第五十聯隊 (松本市)



古写真 36 松本女子青年団松本城庭整列



古写真 37 解体復元工事中の松本城・南西面
(昭和 25 ~ 30 年)



古写真 38 解体復元工事中の松本城
(昭和 26 年冬解体中)



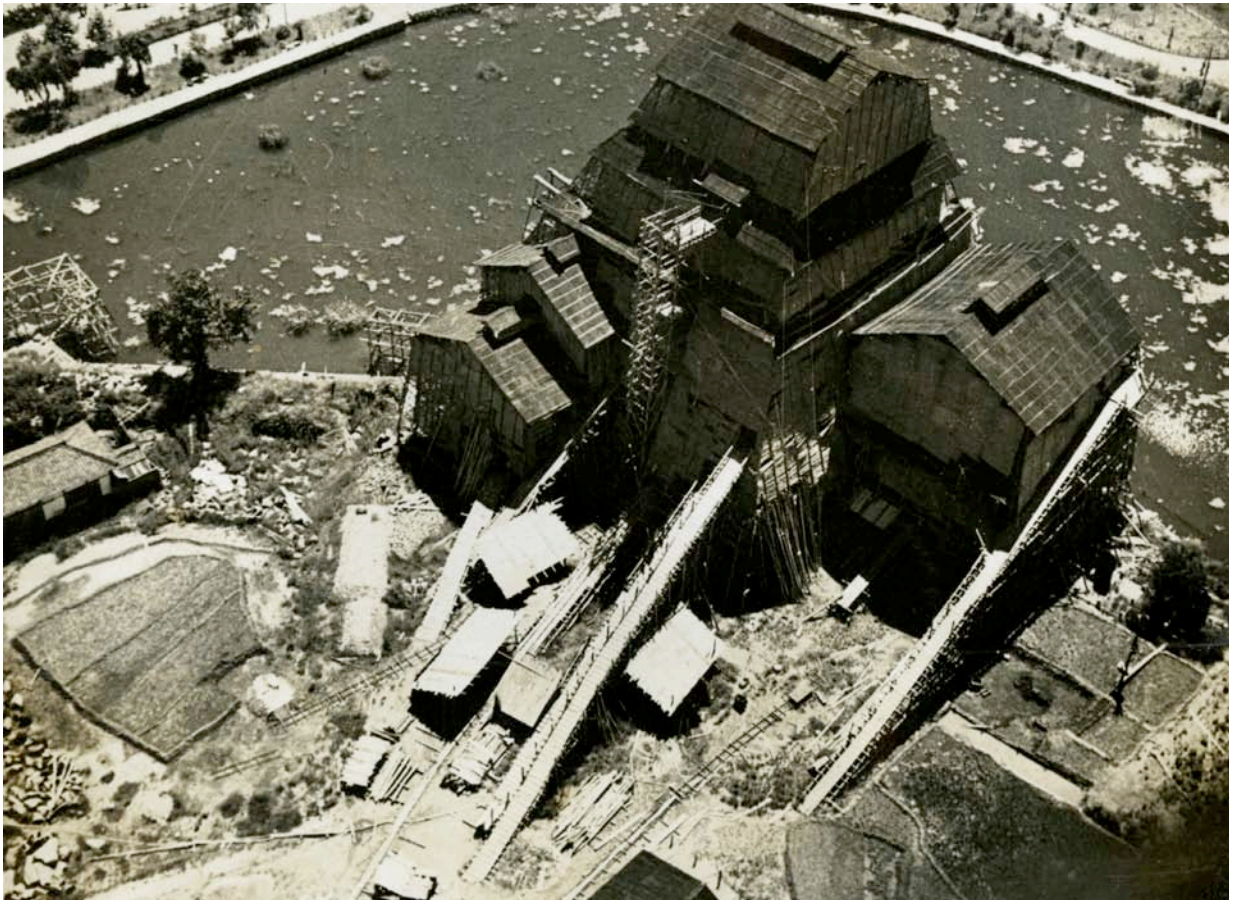
古写真 39 解体復元工事中の松本城



古写真 40 解体復元工事中の松本城 (機材関係)



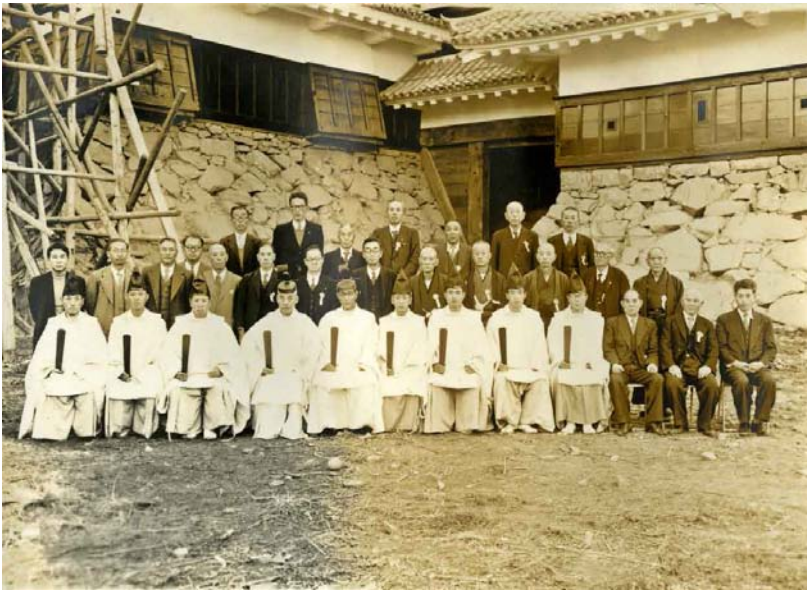
古写真 41 解体工事月見櫓東南方石垣修理竣工(昭和 29 年)



古写真 42 解体復元工事中の松本城



古写真 43 解体復元工事中の松本城



古写真 44
上棟祭後の記念撮影（昭和28年）



古写真 45
松本城修理完成関係者記念撮影



古写真 46
松本城と中央公園